
熊本県立美術館年報 ■平成 26 年度

はじめに

熊本県立美術館の運営につきましては、日頃からご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。平成26年度の展覧会事業、美術品等の収集活動、教育普及活動などの概要をまとめましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

当館の基幹をなすコレクションの展示につきましては、「細川コレクション」と「美術館コレクション」の両分野ともにテーマを設定した「特集展示」を展開しました。細川コレクションでは、第Ⅰ期「武士のファッション―戦場の装いから装身具まで―」、第Ⅱ期「花鳥の美―百花繚乱の東洋美術」、第Ⅲ期「信長からの手紙」、第Ⅳ期「細川宏子―幕末維新期を生きたお姫さま」を特集しました。とりわけ重要文化財指定を記念して織田信長文書59通を一挙公開し、信長の生涯を辿った「信長からの手紙」は東京の公益財団法人永青文庫でも開催され、全国的にも注目を浴びました。一方、美術館コレクションでは、第Ⅰ期「画家たちの系譜―フランスから日本へ―」、第Ⅱ期「藤崎八幡宮の歴史と名宝」、第Ⅲ期「生誕300年 矢野雪叟―雪舟への回帰―」、第Ⅳ期「牛島憲之―ある戦後の“かたち”―」をテーマに特集し、多岐にわたる当館のコレクションを核として幅広い企画に取り組みました。多彩なジャンルの魅力を際立たせながら、古今東西の美術等を取り扱う「総合美術館」としての当館の姿勢をあらためて明確に示すものとなりました。

特別展では、坂本善三、大塚耕二、浜田知明を主役に据えた「熊本⇄東京 画家たちの上京物語」を開催し、熊本を代表する三人の足跡と交友を辿りつつ、1920年代末から1960年代までの熊本と東京の美術の動向を紹介しました。日本近代美術史の名品と熊本の近代美術を代表する作品群を併せて展示するとともに、同時代の写真や地図等の資料を通じて画家たちが生きた「時代の空気」の再現も試み、各方面から高い評価を得ました。また「パスキン展」は、1920年代のバリで活躍しエコール・ド・パリの寵児と謳われたジュール・パスキン(1885-1930)の作品と波乱に満ちた生涯を、初期から晩年までの優れた作品群で紹介しました。画家の生誕130周年を記念した本展を平成25年度のレオナルド・フジタとパリ展に続く「エコール・ド・パリ」シリーズの一環として位置づけるとともに、展覧会とコレクションを繋げる視点から開催しました。またマスコミ各社に名義共催や業務協力する運営方式で、TKUテレビ熊本と「ピカソ―版画に魅せられた巨匠―」、KAB熊本朝日放送と「平山郁夫展」「エヴァンゲリオン展」を開催しました。

美術品の収集活動においては、エコール・ド・パリの画家モイーズ・キスリングの傑作《ル・ベック少年の肖像》を購入したのをはじめ、浜田知明氏から自作彫刻7点をご寄贈いただくなど計10点の寄贈を受け、公益財団法人永青文庫からは178点をご寄託いただくなど、収蔵品の一層の充実を図ることができました。教育普及活動では、特別展に関する記念講演会、ミュージアムセミナー、子ども美術館、スクールミュージアム、実技講座などを実施し、ご好評をいただいております。調査研究活動としては、平成20年度から継続している永青文庫からの預かり美術品調査を引き続き実施し、平成26年度は大名調度類の調査に取り組みました。

昭和51年(1976年)に熊本県の芸術文化振興の拠点として開館した当館は、平成28年(2016年)に開館40周年を迎えます。記念すべきこの周年に向けて「超える」をコンセプトに、時代やジャンル、洋の東西などの枠組みを超えて事業に取り組み、社会や各世代と広く繋がりながら多彩な魅力に満ちた美術館をめざしてまいりますので、皆様方のさらなるご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

平成28年1月 吉日

熊本県立美術館長 横田 堅

目 次

I 沿 革	1
II 施設・設備	
■施設・設備の概要	4
III 事業の概要	
■平成26年度年間スケジュール	9
■展覧会記録	11
■浜田知明室	25
■装飾古墳室	27
■教育普及	28
IV 資 料	
■観覧者状況及び事業報告	33
■収蔵品の概要	41
■購入・寄贈図書目録	46
■委員会等名簿	47
■その他	49

I 沿革

昭和43年 3月25日	県議会において文化資料調査費予算 50 万円可決
昭和43年 5月10日	「熊本県文化資料調査実施要領」制定
〃 44年 3月 3日	松本喜八氏兄弟から亡父（嘉平次氏）の遺志により美術館建設基金として1千万円寄附
〃 44年 7月 1日	「熊本県立美術館基金条例」公布 1億円の積立
〃	県議会において美術館建設調査費予算 100 万円可決
〃 44年 8月 6日	「熊本県立美術館建設促進協力会」発足
〃 45年 5月10日	「昭和 44 年度熊本県立美術館建設調査報告書」作成
〃 45年 6月 2日	「熊本県立美術館建設準備委員会設置要項」制定
〃 45年12月 8日	建設準備委員会より「美術館建設に関する答申書」の提出
〃 46年 3月20日	「熊本県立美術館建設委員会」発足
〃	「熊本県立美術館建設準備室」設置
〃 46年 5月17日	美術館建設委員会で美術館敷地を現在地に選定
〃 46年 9月20日	建設委員会より「美術館収集に関する意見書」の提出
〃 46年 9月30日	「装飾古墳調査報告書」作成
〃 47年 4月 1日	前川国男建築設計事務所に美術館設計委託
〃 47年 8月31日	熊本城二の丸史跡調査完了
〃 47年10月31日	美術館基本設計完了
〃 48年 3月31日	美術館実施設計完了
〃	美術館建設敷地の樹木調査完了
〃 48年 9月17日	装飾古墳レプリカ制作委託
〃 48年12月 8日	チブサン古墳石屋形模型製作委託
〃 49年 5月17日	美術館建設着工
〃 50年 5月24日	美術館定礎
〃 50年 7月 1日	「熊本県立美術館条例」公布
〃 50年 9月14日	美術館本体工事完了
〃 51年 1月31日	美術館外構工事完了
〃 51年 2月24日	美術館工事落成
〃 51年 3月 4日	美術館開館
〃 52年 1月24日	美術館別館（多目的室棟）着工
〃 52年 9月10日	別館（多目的室棟）竣工
〃 54年 6月28日	「熊本県美術品取得基金条例」公布
〃 60年 4月 1日	美術館条例（観覧料）の改正
〃 61年 3月25日	美術館屋外排水設備改修工事完了
〃 61年 6月 4日	第 35 回全国美術館会議総会開催

平成元年 4月 1日	美術館条例（観覧料等）の改正
ㄥ 2年 4月 1日	美術館条例（観覧料等）の改正
ㄥ 3年10月 1日	美術館分館着工
ㄥ 4年 5月	野田壁画室工事完了
ㄥ 4年10月 1日	美術館条例（使用料）の改正
ㄥ 4年10月 9日	美術館分館工事完了
ㄥ 4年10月20日	美術館分館開館
ㄥ 4年12月19日	収蔵庫増設工事着工
ㄥ 4年12月27日	やさしいまちづくり事業（エレベーター増設等）工事着工
ㄥ 5年 4月 1日	美術館条例（観覧料）の改正
ㄥ 5年10月15日	やさしいまちづくり事業（エレベーター増設等）工事完了
ㄥ 6年 1月 3日	収蔵庫増設工事完了
ㄥ 8年 3月	ハイビジョンミュージアムシステム設置
ㄥ 8年 4月 1日	美術館条例（使用料）の改正
ㄥ 8年11月	美術館本館空調設備、展示室改修工事着工
ㄥ 9年 8月	美術館本館空調設備、展示室改修工事完了
ㄥ 10年 4月 1日	美術館条例（観覧料）の改正
ㄥ 11年 4月 1日	美術館条例（使用料）の改正
ㄥ 11年 6月28日	障害者の社会的活動への参加の促進のための関係条例の整備に関する条例公布（観覧料減免）
ㄥ 11年 8月18日	美術館利用規則（休館日等）の改正
ㄥ 11年10月23日	行幸啓
ㄥ 12年 6月21日	「熊本県立美術館振興計画策定委員会」設置
ㄥ 13年 3月	開館 25 周年記念「蒙古襲来絵詞展」開催
ㄥ 13年 4月 1日	美術館条例（使用料）の改正
ㄥ 14年 1月16日	「熊本県立美術館振興計画策定委員会」より館長に建議
ㄥ 14年 1月31日	館長から美術館協議会に諮問 美術館振興計画として決定「ミュージアムプランくまもと 21 ～開館 25 年 100 の提案～」
ㄥ 14年 2月	美術館本館屋上防水工事着工
ㄥ 14年 3月	美術館本館屋上防水工事完了
ㄥ 16年 2月 2日	美術館本館渡廊下、屋外喫茶フロアー通路スロープ化工事着工
ㄥ 16年 3月17日	美術館本館渡廊下、屋外喫茶フロアー通路スロープ化工事完了
ㄥ 17年12月 8日	非常用自家発電機更新工事着工
ㄥ 18年 3月17日	非常用自家発電機更新工事完了
ㄥ 18年 8月	開館 30 周年記念「エコール・ド・パリ展」開催
ㄥ 18年10月	開館 30 周年記念「熊本県立美術館名品展－精華－」開催

平成18年11月 1日	美術館利用規則（開館時間）の改正
ㄥ 18年11月10日	美術館本館 第6回 J I A 25年賞大賞受賞
ㄥ 19年 1月 5日	美術館分館展示室1、2、3クロス塗装工事着工
ㄥ 19年 1月 8日	美術館分館展示室1、2、3クロス塗装工事完了
ㄥ 19年 1月30日	美術館本館1、2階展覧会場クロス張り替え工事着工
ㄥ 19年 3月30日	美術館本館1、2階展覧会場クロス張り替え工事完了
ㄥ 19年 6月25日	永青文庫展示室整備建築工事着工
ㄥ 19年10月 3日	美術館条例（使用料、観覧料等）の改正（H20.4.5 施行）
ㄥ 19年11月26日	美術館本館搬入用エレベーター改修工事着工
ㄥ 19年12月18日	美術館本館講堂床・電灯設備改修工事着工
ㄥ 20年 2月29日	永青文庫展示室整備建築工事完了
ㄥ 20年 3月14日	美術館本館講堂床・電灯設備改修工事完了
ㄥ 20年 3月17日	美術館本館搬入用エレベーター改修工事完了
ㄥ 20年 4月25日	細川コレクション永青文庫展示室開館
ㄥ	開館記念展「細川歴代の文と武と美」開催 （第1部、第2部：4.25～12.24）
ㄥ 21年 9月17日	美術館本館冷凍機オーバーホール工事着工
ㄥ 21年10月 9日	美術館条例（指定管理者制度の導入）の改正（H22.4.1 施行）
ㄥ 21年10月24日	美術館本館冷凍機オーバーホール工事完了
ㄥ 21年12月24日	美術館本館氷蓄熱槽ほか空調設備整備工事着工
ㄥ 21年12月30日	美術館本館氷蓄熱槽ほか空調設備整備工事完了
ㄥ 22年 4月 1日	美術館分館 指定管理者制度導入
ㄥ 22年 4月28日	美術館条例（観覧料の減免）の改正
ㄥ 22年12月22日	美術館条例（利用の許可の基準等）の改正（H23.4.1 施行）
ㄥ 23年 8月18日	美術館永青文庫展示室拡充改修工事着工
ㄥ 24年 2月28日	美術館トイレ改修工事着工
ㄥ 24年 3月 6日	美術館条例（協議会）の改正（H24.4.1 施行）
ㄥ 24年 3月28日	美術館トイレ改修工事完了
ㄥ 24年 3月30日	美術館永青文庫展示室拡充改修工事完了
ㄥ 24年10月31日	美術館本館非常灯用直流電源装置修繕工事着工
ㄥ 25年 1月15日	美術館本館非常灯用直流電源装置修繕工事完了
ㄥ 25年 3月15日	美術館条例施行規則（使用料の返還）の改正（H25.4.1 施行）
ㄥ 25年12月27日	美術館本館事務室屋上改修工事着工
ㄥ 26年 3月14日	美術館本館事務室屋上改修工事完了
ㄥ 26年 5月21日	美術館本館空調熱源ユニット修繕工事着工
ㄥ 26年 7月 9日	美術館本館空調熱源ユニット修繕工事完了
ㄥ 27年 1月13日	美術館本館エレベータ改修工事着工
ㄥ 27年 3月 9日	美術館本館エレベータ改修工事完了

Ⅱ 施設・設備

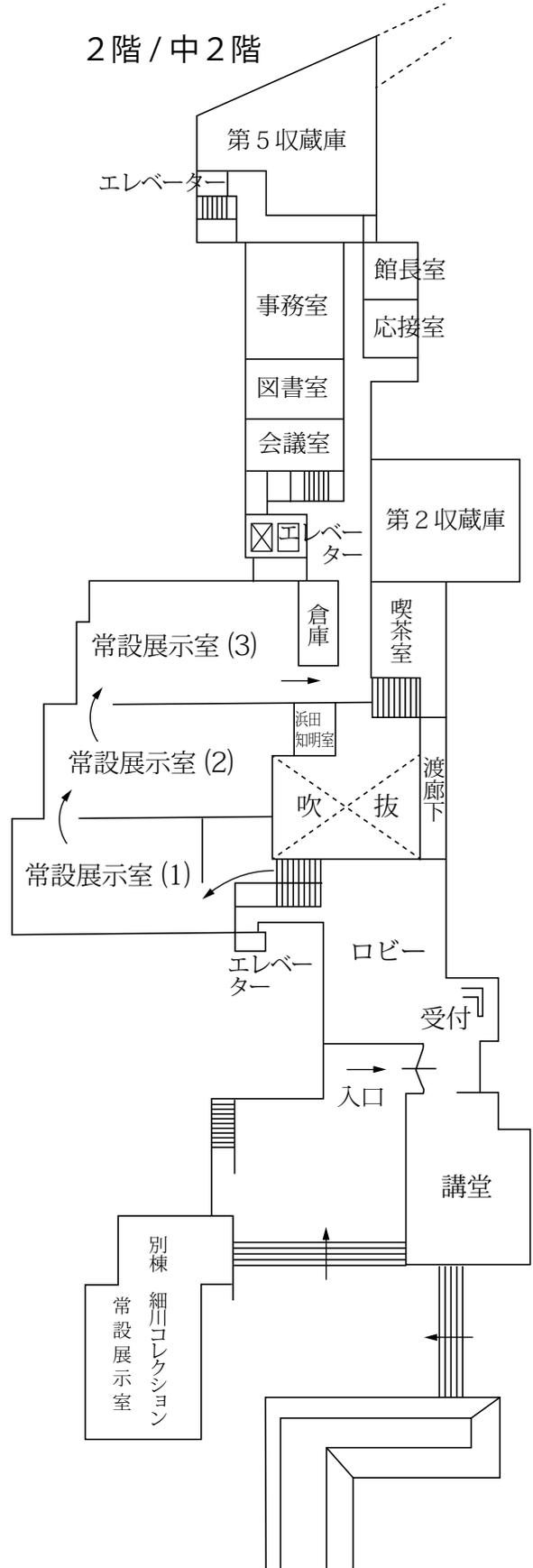
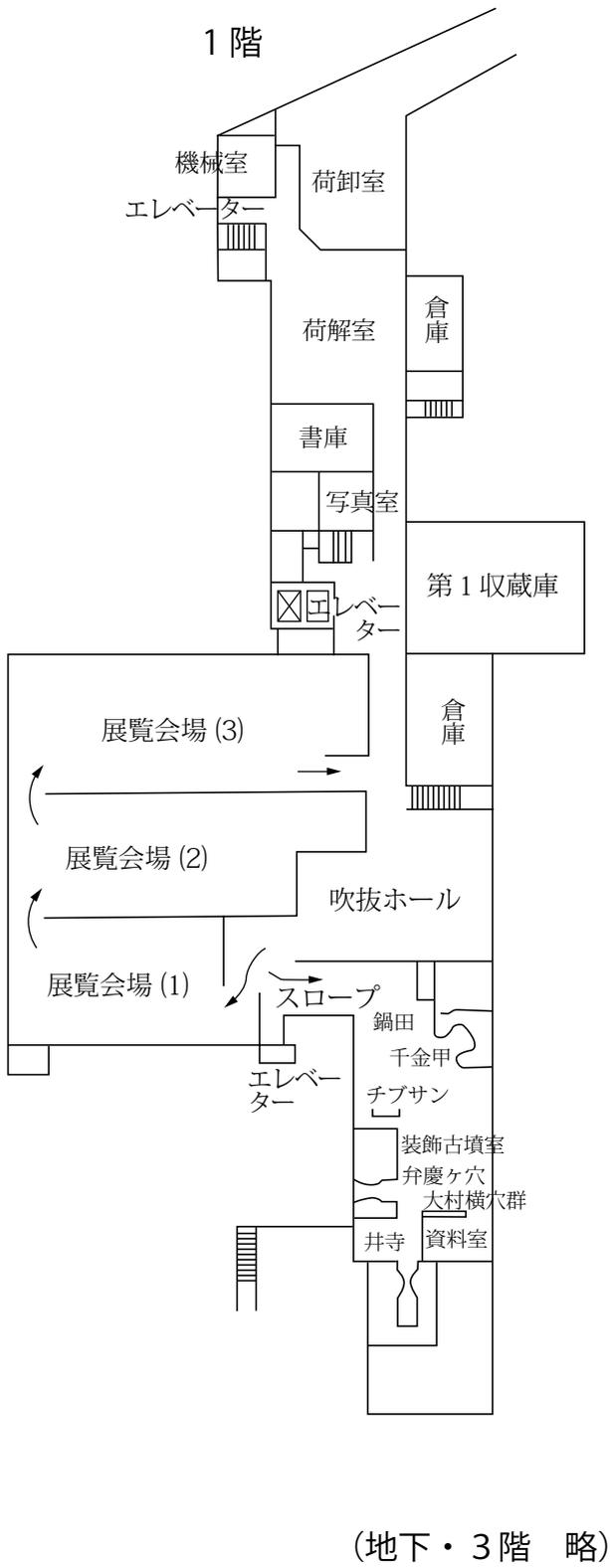
■施設・設備の概要

		本館	分館
所在地		熊本市中央区二の丸2番	熊本市中央区千葉城町2番18号
設計監理		(株)前川国男建築設計事務所	トレース&ラペニア・大和設計共同体
施工業者	建築	(株)間組「酒井建設工業(株)」	浅沼組・坂口建設建設工事共同企業体
	電気	(株)九州電気工事「村上電気工事(株)」	太陽電気(株)
	空調	(株)大阪電気暖房「協電機工(株)」	上田商会・三祐建設建設工事共同企業体
	衛生	(株)日栄工業「(株)西山商会」	広域設備工業(株)
工期		昭和49年5月17日～昭和51年1月31日 「平成4年12月19日～平成6年1月3日」	平成3年10月1日～平成4年10月9日
面積	敷地面積	14,200.00㎡	4,071.43㎡
	建築面積	3,446.40㎡	1,797.15㎡
	延床面積	7,942.85㎡	5,084.62㎡
構造		鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
		地下1階、地上3階	地下1階、地上4階、塔屋1階
仕上	外壁	珧炉器質打込タイル	石張り(会津石)
	屋根	軽量コンクリート、保護モルタル	銅版張り
設備	電気設備	契約電力516KW、自家発電装置	契約電力460KW
	空調設備	ターボ冷凍機、空調7系統	空冷式冷凍機、空調機7、空調機16
	衛生設備	上下水道使用、受水槽30㎡	上下水道使用、受水槽35㎡
	昇降設備	エレベーター3基(乗用1、荷物用2) ダムウェーター1基	エレベーター2基(乗用1、荷物用1) エスカレーター3基
	その他	屋内消火栓、炭酸ガス消火設備 ハロンガス消火設備	屋内消火栓、ハロンガス消火設備

部門別面積

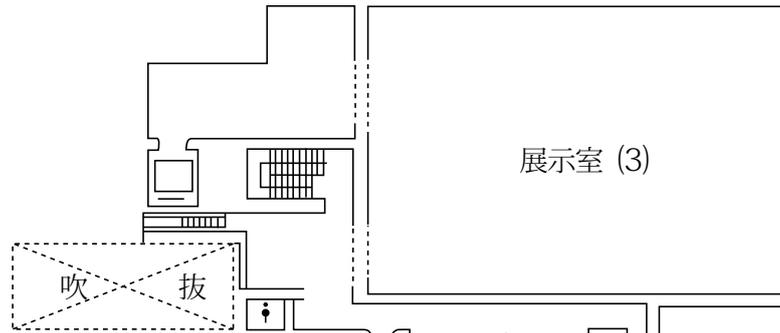
本 館				分 館			
部 門	室 名	室数	面積 (㎡)	部 門	室 名	室数	面積 (㎡)
展 示 室	装 飾 古 墳 室	1	339.37	展 示 室	展 示 室	3	933.47
	常 設 展 示 室	3	902.98		ギ ャ ラ リ ー	1	158.20
	展 覧 会 場	3	1072.64		彫 刻 広 場	1	56.00
	小 計		2314.99		小 計		1147.67
収 蔵 室	収 蔵 庫	5	1062.51	収 蔵 室	収 蔵 室	1	149.42
利 用 施 設	講 堂	1	176.56	利 用 施 設	フ ロ ン ト ホ ー ル	1	62.30
	ロ ビ ー	1	361.69		図 書 室	1	71.44
	吹 抜 ホ ー ル	1	361.04		A V 室	1	79.20
	喫 茶 室	1	88.47		喫 茶 室 憩 息 室	1	154.21
	そ の 他	1	43.41		ロ ッ カ ー 室	1	11.56
	小 計		1031.17		救 護 室 / 授 乳 室	1	9.24
別 棟 細 川 コレ ク シ ョ ン 常 設 展 示 室	展 示 室	1	160.20	利 用 施 設	売 店	1	20.00
	そ の 他	1	186.60		小 計		407.95
	小 計		346.80		事 務 管 理	事 務 室 ・ 他	
事 務 管 理	事 務 室 ・ 他		2434.51	機 械 室		4	338.80
	機 械 室	2	752.87	倉 庫 そ の 他			2862.79
	小 計		3187.38	小 計		3379.58	
	計		7942.85		計		5084.62

美術館本館見取図

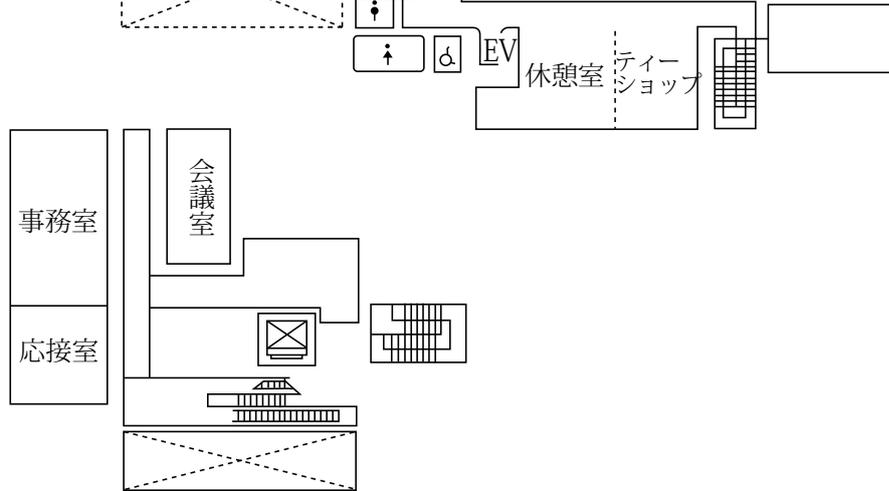


美術館分館見取図

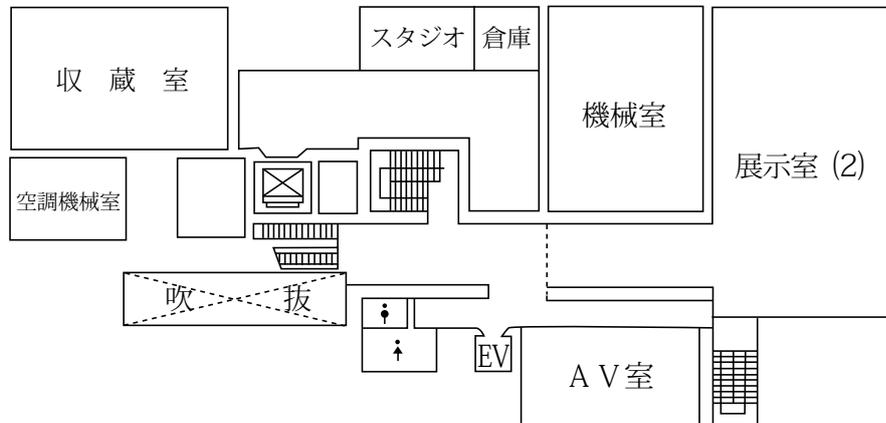
4階



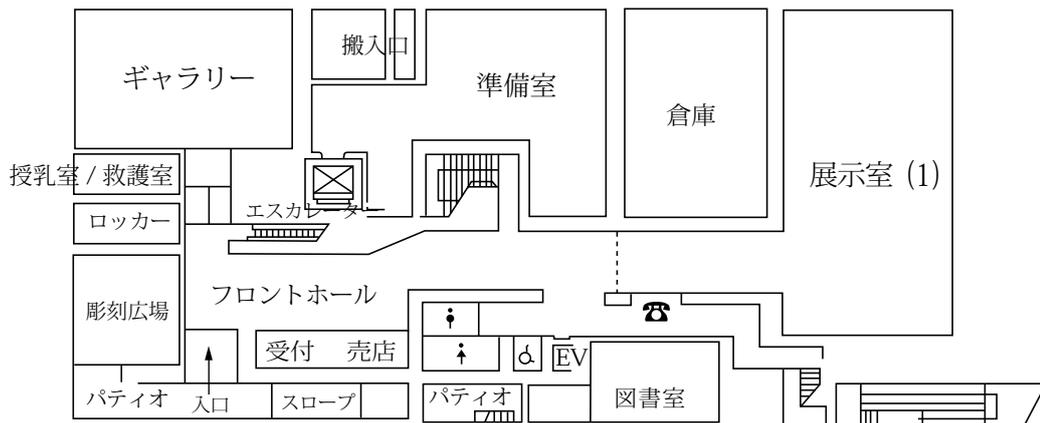
3階



2階



1階



Ⅲ 事業の概要

平成26(2014)年度熊本県立美術館年間スケジュール

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
本館二階	美術館コレクション 特集 画家たちの系譜 —フランスから日本へ— 4/5~6/29			美術館コレクション 企画展示 藤崎八幡宮の歴史と名宝 7/11~9/28			細川コレクション 重要文化財指定記念 特集 信長からの手紙 10/10~12/14 美術館コレクション 特集 生誕300年 矢野雪斐 —雪舟への回帰— 10/10~12/23			美術館コレクション 特集 牛島憲之 —ある戦後の“かたち”— 1/8~3/22				
本館一階	ピカソ —版画に魅せられた巨匠— 3/29~5/18			熊本<=>東京 画家たちの上京物語 7/19~8/31			平山郁夫展 —シルクロードから薬師寺へ— 9/18~10/24		パスキン展 愛と放浪の果て —エコール・ド・パリの寵児— 10/30~1/12		KAB開局25周年記念 エヴァンゲリオン展 2/28~4/12			
別棟展示室	細川コレクション 特集 武士のファッション —戦場の装いから装身具まで— 4/5~6/29			細川コレクション 特集 花鳥の美 —百花繚乱の東洋美術— 7/11~9/28			細川コレクション 常設展示 重要文化財指定記念 加藤清正所用の蒔絵調度 10/10~12/23			細川コレクション 特集 細川宏子 —幕末維新时期を生きたお姫さま— 1/8~3/22				
分館四階	第17回遊美塾展 第54回 白鷗書道展			第29回回視心展 第25回国際文化 交流会選抜茶掛け展			第42回熊本県書道展 第36回熊本美術協会展(県美展)			第33回回視心展 第28回国際文化 交流会選抜臨書展				
分館二階	熊本支部展 第31回日洋会			第26回 熊本県シルバー 作品展			第50回記念熊本県 高等学校書道展			第37回回視心展 第23回玉名美術 協会展				
分館一階	第10回回風会書 道展			第27回紅華会 書道展			第41回学生学童書道展			第32回日洋会 熊本支部展				
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
会期	4/1~ 6	8~ 13	15~ 20	22~ 27	29~ 5/5	7~ 11	13~ 18	20~ 25	27~ 6/1	3~ 8	10~ 15	17~ 22	24~ 29	31~ 4/5

■展覧会記録

第Ⅰ期 細川コレクション

〈特集〉武士のファッションー戦場の装いから装身具までー

会 期	平成 26 年 4 月 5 日（土）～6 月 29 日（日）
開催日数	76 日間
会 場	熊本県立美術館本館 細川コレクション常設展示室
主 催	熊本県立美術館、熊本日日新聞社、R K K 熊本放送
特別協力	公益財団法人永青文庫
協 力	熊本ルネッサンス県民運動本部 肥後銀行
観 覧 料	共 通 券：一 般 420 円（300 円） 大学生 250 円（190 円） 別 棟 展 示 室：一 般 210 円（160 円） 大学生 130 円（100 円） 本館 2 階展示室：一 般 270 円（190 円） 大学生 160 円（120 円） 高校生以下無料 （ ）内は団体 20 名以上の料金
観覧者数	本館 2 階：4,997 人 別棟：3,865 人 計 8,862 人
担 当 者	才藤 あずさ



趣旨とその成果

細川コレクションでは、公益財団法人永青文庫の所蔵品を通じて、熊本の歴史や美術、そして細川家の大名文化の総合的な紹介を行っている。第Ⅰ期は別棟展示室において、〈特集〉武士のファッションー戦場の装いから装身具までーを開催し、細川家の藩主が用いた^{かっちゅう}甲冑や陣羽織、装束を中心に、様々な場面における武士の装いを紹介した。「武士の晴れ姿ー戦場の装いー」の章では、細川忠興考案の「三斎流具足」を踏襲した甲冑や、変り兜などを展示し、実用と美を兼ね備えた戦場の装いを紹介した。「武士の儀礼服」の章では、儀礼の場における装いである^{ひたれ}直垂や^{そくたいかざ}束帯飾りなどを展示。また、「武士の装身具と様々な装い」の章では、刀剣の^{こしら}拵えや^{つば}鐔などの刀装具や^{とうそうく}印籠を展示し、武士の身を彩った華やかな装身具を紹介した。本展覧会は武家の「装い」を通じて、近世の大名文化の一側面を紹介するものであり、今後も細川家伝来の美術工芸品を通じて、様々な切り口から細川家の大名文化の紹介を行っていきたい。

また、本館 2 階の展示室において細川コレクションの常設展示を行い、平成 25 年度の新収蔵品である細川^{ただおき}忠興ゆかりの能面《^{ぼくしきじょう}白式尉》を中心に、細川家の能面・能道具を紹介した。また、細川家の家譜や当主の書状、《領内名勝図巻》、横山大観《雲去来》、《野の花》などを展示したほか、「永青文庫常設展示振興基金」による修復であらたに蘇った《竹林七賢図屏風》を展示した。

関連行事

5 月 10 日（土）「ミュージアムセミナー」

演 題：武家の装い

講 師：学芸課学芸員 才藤 あずさ

参加者：65 人

6 月 15 日（日）子ども美術館「ぬり絵で知る、武士のファッション」

参加者：45 名

第 I 期 美術館コレクション

〈特集〉 画家たちの系譜 —フランスから日本へ—

会 期 平成 26 年 4 月 5 日（土）～6 月 29 日（日）

開催日数 76 日間

会 場 熊本県立美術館本館 2 階展示室

主 催 熊本県立美術館

観 覧 料 一 般 270 円（190 円）

大学生 160 円（120 円）

高校生以下無料

（ ）内は団体 20 名以上の料金

観覧者数 4,997 人

担 当 者 宮川 聖子

趣旨とその成果

熊本県立美術館は、古今東西の美術品を扱う「総合美術館」として、永年にわたり幅広い収集に取り組んできた。そのコレクションの大きな柱は、(1) 日本及び東洋の古美術、(2) 日本の近・現代美術、(3) 西洋美術である。「美術館コレクション」では、この 3 つの分野を総合的に展示するとともに、特定のテーマに焦点をあてた「特集展示」のコーナーも設けて、コレクションを多彩な角度から紹介している。

第 I 期の常設展示では、肥後^{つば}鐔や刀剣、幕末に活躍した御用絵師の絵画、高野松山^{たかのしょうざん}や増村益城^{ますむらましき}の漆器、平田郷陽^{ひらたごうよう}の人形、近代絵画などの作品を展示。さらに近年新たに収集、あるいは発見された加藤清正関連文書を一挙に公開し、熊本の美術と歴史を幅広く紹介した。

特集展示では、19 世紀以降の絵画をめぐるフランスと日本の繋がりにスポットをあて、フランスの美意識を受容する中で日本の洋画界が発展してきたことを紹介した。1920 年代になると日本人画家は大挙してパリへ赴き、野獣派やキュビズム（立体派）などの前衛を学んでいる。その先駆的な存在である藤田嗣治（レオナルド・フジタ）や同時代に活躍したアンドレ・ロートやヴラマンクらの作品を展示。あわせて彼らに師事した川口斬外^{かわぐちまがい}や中山巍^{なかやまたかし}の作品を展示することによって、両国をめぐる画家たちの交流に加え、作品の響きあいを意識しながら東西の美を紹介した。本特集は、当館のコレクションの幅広い多様性を示す有意義な企画となった。

関連行事

6 月 21 日（土）「ミュージアムセミナー」

演 題：清正文書研究の最新成果

講 師：学芸課主任学芸員 山田 貴司

参加者：56 人

第Ⅱ期 細川コレクション

＜特集＞花鳥の美—百花繚乱の東洋美術—

会 期	平成 26 年 7 月 11 日（金）～9 月 28 日（日）
開催日数	70 日間
会 場	熊本県立美術館本館 細川コレクション常設展示室
主 催	熊本県立美術館、熊本日日新聞社、R K K 熊本放送
特別協力	公益財団法人永青文庫
協 力	熊本ルネッサンス県民運動本部 肥後銀行
観 覧 料	共 通 券：一 般 420 円（300 円） 大学生 250 円（190 円） 別 棟 展 示 室：一 般 210 円（160 円） 大学生 130 円（100 円） 本館 2 階展示室：一 般 270 円（190 円） 大学生 160 円（120 円） 高校生以下無料 （ ）内は団体 20 名以上の料金
観覧者数	本館 2 階：5,895 人 別棟：4,280 人 計 10,175 人
担 当 者	金子 岳史



趣旨とその成果

細川コレクションでは、公益財団法人永青文庫の所蔵品を中心に、熊本の歴史・美術や細川家の大名文化を総合的に紹介する展示を行っている。第Ⅱ期は、＜特集＞花鳥の美—百花繚乱の東洋美術—を開催し、細川家に伝わる中国や日本の花鳥画・工芸品を紹介した。東洋では、花や鳥が絵画やさまざまな工芸品に描かれた。それらには、花や鳥自体の美しさを表現するとともに、たとえば牡丹や孔雀は富貴、芙蓉は榮華、雁は絆の強さを象徴するなど、それぞれに吉祥的な意味も込められていた。細川家には、8代藩主^{なりしげ}斉茲が蒐集した明～清時代の中国絵画や、それらを学んだ御用絵師の花鳥画、花鳥をデザインした豪華な工芸品が数多く伝わる。この展示では、百花繚乱の華やかな東洋美術の絵画・工芸品を約 40 点展示し、そこに表象された花や鳥に込められた吉祥の意味を探った。

また、常設展示では、細川^{もりたつ}護立の近代絵画のコレクションから、小林^{こばやし}古径《髪》（重要文化財）と松岡^{まつおか}映丘《室君》、細川家に伝わった武器・武具、調度品、《領内名勝図巻》などを紹介した。

第Ⅱ期 美術館コレクション

〈特集〉 藤崎八幡宮の歴史と名宝

会 期	平成 26 年 7 月 11 日（金）～9 月 28 日（日）
開催日数	70 日間
会 場	熊本県立美術館本館 2 階展示室
主 催	熊本県立美術館
観 覧 料	一 般 270 円（190 円） 大学生 160 円（120 円） 高校生以下無料 （ ）内は団体 20 名以上の料金
観覧者数	5,895 人
担 当 者	有木 芳隆

趣旨とその成果

熊本県立美術館は、開館以来、古今東西の美術品を扱う「総合美術館」としての収集活動を継続してきた。コレクションの大きな柱は、(1) 日本及び東洋の古美術、(2) 日本の近・現代美術、(3) 西洋美術である。

「美術館コレクション」では、この3つの分野を総合的に展示するとともに、特定の分野についてのテーマを設定した「特集」のコーナーを設けて、コレクションの多角的な紹介に取り組んでいる。第Ⅱ期展では、〈企画展示〉「藤崎八幡宮の歴史と名宝」（展示室第2室）を開催した。

熊本市・藤崎八幡宮は「平将門の乱」平定の勅願により、平安時代の承平5年（935）、石清水八幡宮（京都府）を勧請して創建。以来、国家鎮護の霊社として広く尊崇をうけ、また軍神としても菊池一族や加藤家、細川家など武家の厚い信仰を集めた。天文11年（1542）には、後奈良天皇から「八幡藤崎宮」の勅額を賜り、以後、「八幡」ではなく特別に「八幡」の文字をあてるようになったのである。もとは藤崎台野球場（熊本城三の丸）付近に鎮座していたが、明治10年（1877）の西南戦争後、現在地に移転。

千年以上の歴史に彩られた藤崎宮には、絵画や彫刻、工芸品、古文書など多数の文化財が伝えられている。本展では、国指定重要文化財や熊本県指定文化財を含むこれらの優れた美術工芸品や古文書を一堂に展覧した。「随兵」「飾り馬」の奉納行列、「藤崎八幡宮例大祭」で知られる同宮の名宝を鑑賞できる絶好の機会となった。

また、企画展示に併せて、ルノワールやレオナルド＝ツグハル・フジタ等の当館所蔵油彩画等を展示する「常設 エコール・ド・パリと近代フランス」（展示室第3室）および「版画家たちの系譜」（展示室第3室）と題してデューラー、レンブラント、ゴヤから浜田知明、池田満寿夫まで西洋から日本へと連なる版画の系譜を展示した。

関連行事

7月19日（土）「ミュージアムセミナー」

演 題：藤崎八幡宮の美術

講 師：学芸課主幹 有木 芳隆

参加者：60人

■展覧会記録

第Ⅲ期 細川コレクション

〈特集〉重要文化財指定記念 信長からの手紙

—細川コレクションの信長文書59通、一挙公開—

会 期	平成26年10月10日(金)～12月23日(火・祝) 特集は同14日(日)まで
開催日数	64日間
会 場	熊本県立美術館本館 細川コレクション常設展示室
主 催	熊本県立美術館 公益財団法人永青文庫 熊本大学文学部附属永青文庫研究センター 熊本日日新聞社 RKK熊本放送
協 力	東京大学史料編纂所 熊本ルネッサンス県民運動本部 肥後銀行
観 覧 料	共 通 券：一 般 420円(300円) 大学生 250円(190円) 別棟展示室：一 般 210円(160円) 大学生 130円(100円) 本館2階展示室：一 般 270円(190円) 大学生 160円(120円) 高校生以下無料 ()内は団体20名以上の料金
観覧者数	本館2階：7,923人 別棟：4,387人 計12,310人
担 当 者	山田 貴司



趣旨とその成果

平成25年6月に『細川家文書』266通が国の重要文化財に指定されたことを記念し、同文書に含まれる織田信長文書59通を一挙に公開した特集展示。開催にあたっては、《長篠合戦図屏風》(犬山城白帝文庫所蔵)や狩野永徳《織田信長像》(大徳寺所蔵)といった名品を併せて特別公開した。

展覧会は、文書を読み解きながら信長の生涯をたどる第1章「信長からの手紙を読む」と、筆跡や朱印・黒印の使いわけの問題といった古文書論的な視角を用意した第2章「信長からの手紙のみかた」、細川家における信長の記憶と文書伝来の問題に迫ったエピソード「信長の死と細川家」の3部で構成した。教育普及の担当者と協力し、イラストで古文書の様式等を紹介するなど、普段は古文書になじみのない一般の観覧者や子どもたちから、歴史研究者にいたるまで、さまざまな方が楽しめるような工夫を凝らした。また、熊本で新発見された信長上洛に関する古文書も併せて紹介し、みどころの多い展覧会とした。

なお、共催した熊本大学文学部附属永青文庫研究センターには図録執筆、図録編集補助、講演会等を担っていただいた。また、特別協力の東京大学史料編纂所には、文書の撮影及び調査・分析の面で多大な協力をいただいた。ちなみに、本展は、熊本での開催終了後、公益財団法人永青文庫に巡回した。

同時期に別棟で開催した常設展示では、やはり重要文化財に指定された『細川家文書』の一部を展示公開した他、ゆかりの甲冑や肖像、彫刻《守護天童像》を展示し、中世の細川家の歴史を紹介。また、平成26年8月に国の重要文化財に指定された加藤清正所用《蒔絵調度類》(本妙寺所蔵)を併せて特別展示した。

関連行事

- 10月18日(土) 特別講演会
演 題：細川家伝来の織田信長文書と戦国社会
講 師：熊本大学文学部附属永青文庫研究センター教授 稲葉 継陽氏
参加者：176名
- 10月19日(日) 子ども美術館「中世の手紙に挑戦！」
参加者：24名
- 11月22日(土) 特別講演会
演 題：織田信長と長岡藤孝にとっての天正3年
講 師：東京大学史料編纂所准教授 金子 拓氏
参加者：145名

第Ⅲ期 美術館コレクション

＜特集＞生誕300年 矢野雪叟 —雪舟への回帰—

会 期	平成26年10月10日（金）～12月23日（火・祝）
開催日数	64日間
会 場	熊本県立美術館 2階展示室
主 催	熊本県立美術館
観 覧 料	一 般 270円（190円） 大学生 160円（120円） 高校生以下無料 （ ）内は団体20名以上の料金
観覧者数	7,923人
担 当 者	金子 岳史、井上 正敏



趣旨とその成果

熊本県立美術館は、古今東西の美術品を扱う「総合美術館」として、永年にわたり幅広い収集に取り組んできた。そのコレクションの大きな柱は、(1) 日本及び東洋の古美術、(2) 日本の近・現代美術、(3) 西洋美術である。「美術館コレクション展」ではこの3つの分野を総合的に展示するとともに、特定のテーマに焦点をあてた「特集展示」のコーナーも設けて、コレクションを多彩な角度から紹介している。

第Ⅲ期では、〈特集〉「生誕300年 矢野雪叟—雪舟への回帰—」（展示室第2室）を開催した。2014年は、細川家御用絵師・矢野派の第四代矢野雪叟の生誕300年という節目の年であった。矢野派は、山口の雲谷派から派生し、初代矢野三郎兵衛吉重は、忠興と忠利に仕えて熊本城の障壁画を描くなどの活躍をした。しかしそれ以降の矢野派は徐々に廃れ、三代茂安の代の正徳2年（1712）、狩野派への流儀替えを命じられ、結局矢野派は茂安一代限りとし渡しされる。そのような状況から、矢野派を復興させたのが雪叟である。茂安の弟子であった山田安良（雪叟）は、雪舟をはじめとして、中国絵画や室町・桃山時代のさまざまな絵画を学ぶが、やがて雪舟流を基調とする矢野派の様式を確立させた。次世代の矢野良勝・衛藤良行が、わずか2年半の期間で、15巻にも及ぶ《領内名勝図巻》を制作することができたのは、雪叟が築き上げた流派体制があったからともいえる。この特集展示では、雪叟とその周辺の作品を通して、矢野派が再興され、流派様式が確立される過程を探った。

また展示室第3室では、浜田知明の最新作《杖をつく男》を初公開するとともに、《幽界を覗く人》などの近作彫刻を紹介した。常設展示では、ルノワールやレオナルド＝ツグハル・フジタ等の当館所蔵の油彩画等を展示した。

関連行事

10月11日（土）「ミュージアムセミナー」

演 題：流派再興！矢野雪叟の画業

講 師：学芸課学芸員 金子 岳史

参加者：35名

第Ⅳ期 細川コレクション

〈特集〉 細川宏子 一幕末維新期を生きたお姫さま

会 期	平成 27 年 1 月 8 日 (木) ～ 3 月 22 日 (日)
開催日数	64 日間
会 場	熊本県立美術館本館 細川コレクション常設展示室
主 催	熊本県立美術館、熊本日日新聞社、R K K 熊本放送
特別協力	公益財団法人永青文庫
協 力	熊本ルネッサンス県民運動本部 肥後銀行、公益財団法人鍋島報効会
観 覧 料	共 通 券：一 般 420 円 (300 円) 大学生 250 円 (190 円) 別 棟 展 示 室：一 般 210 円 (160 円) 大学生 130 円 (100 円) 本館 2 階展示室：一 般 270 円 (190 円) 大学生 160 円 (120 円) 高校生以下無料 () 内は団体 20 名以上の料金
観覧者数	本館 2 階：3,963 人 別棟：4,419 人 計 8,382 人
担 当 者	宮川 聖子



趣旨とその成果

第Ⅳ期の細川コレクションでは別棟展示室において、細川家第 14 代当主である^{もりひさ}護久に嫁した、鍋島家のお姫さま「^{ひろこ}宏子」について特集展示を行った。宏子は、佐賀藩第 10 代藩主・^{なべしまなおまさ}鍋島直正の娘として、嘉永 4 年 (1851) に誕生。父である直正は、西洋の進んだ科学技術を積極的に取り入れ、佐賀藩を雄藩にまで成した名君である。そこで、第 1 章を「宏子の故郷 - 父・直正と佐賀藩 -」とし、直正の偉蹟をまとめた《直正公譜》や自筆書状、幕末佐賀藩の活躍を描いた復元考証図などを展示した。第 2 章の「細川家へ^{こしい}輿入れ」では、鍋島家の家紋である杏葉紋が蒔絵された婚礼調度、火事装束、婚礼に係ることを記録した古文書などを展示し、明治元年 (1868) にとり行われた両家の婚礼の様相^{もりたつ}を紹介した。細川家へ輿入れ後、宏子は三男五女をもうけているが、なかでも明治 16 年 (1883) に誕生した護立は永青文庫の創設者であり、私財を投じて美術の振興、美術家の育成に力を注いだことが知られている。宏子自身、数多くの絵画作品を手がけており、芸術に造詣が深く才女であった。そのため、息子の護立が後に「美術の殿様」として大成した背景には、母である宏子の影響も少なからずあったであろう。第 3 章は「近代の細川家 - 宏子とその子どもたち -」とし、宏子の絵画作品、子どもたちと共作の書画、近代細川家の写真、護立コレクションなどを展示することによって、血縁的な流れを意識できるようにし、明治以降の足跡を辿った。本特集は全章を通じて、幕末維新期という「激動の時代」を生きた女性「宏子」について、細川家と鍋島家の両側面から紹介した。華やかさを重視し、展示構成を明快にしたのでお客様にじっくり観覧していただくことができ、好評のうち幕を閉じた。

本館 2 階の常設展示では、細川家の藩主が用いた甲冑や大名調度、江戸時代の熊本藩領を描いた《領内名勝図巻》、近代細川家の華やかな雛人形に加え、特集展示と関連させて護立コレクションの中から、菱田春草の《黒き猫》と《落葉》を展示した。

関連行事

- 2 月 21 日 (土) 「ミュージアムセミナー」
演 題：細川宏子 - 幕末維新期を生きたお姫さま -
講 師：学芸課学芸員 宮川 聖子
参加者：84 人

第Ⅳ期 美術館コレクション

〈特集〉牛島憲之 —ある戦後の〈かたち〉—

会 期	平成 27 年 1 月 8 日（木）～ 3 月 22 日（日）
開催日数	64 日間
会 場	熊本県立美術館本館 2 階展示室
主 催	熊本県立美術館
観 覧 料	一 般 270 円（190 円） 大学生 160 円（120 円） 高校生以下無料 （ ）内は団体 20 名以上の料金
観覧者数	3,963 人
担 当 者	林田 龍太

趣旨とその成果

当館の収蔵品を紹介する「県美コレクション展」第Ⅳ期では、特集展示として熊本県出身の洋画家・牛島憲之（1900～1997）の画業を紹介した。戦前期、ゆたかな色彩感覚により自然風景を描き出していた牛島は、戦後になると、ガスタンクや煙突、工場などの建造物の造型に注目した風景画を相次いで発表するようになる。個々の作品が制作されたのが、戦災からの復興を遂げてゆく 1950 年代から 60 年代であることを踏まえるならば、牛島は“かたち”という視点から、東京郊外における「戦後」の有り様を描こうとしていたと考えることができるだろう。したがって、本特集展示では、「戦後の〈かたち〉」をテーマとし、当館が所蔵する牛島作品の中から、建造物を主なモチーフとした作品を中心に構成した。

上記の特集展示のほか、第二室の常設展示では、肥後鐔や陶磁器や平田郷陽・高野松山・増村益城ら近代工芸を展示した、また今西コレクションの浮世絵や御用絵師の作品から、新春にちなんだ絵画を展示し、江戸時代におけるお正月や早春の様子を紹介した。このほか、第三室ではルノワール、藤田嗣治（レオナール＝ツグハル・フジタ）、パスキンらのフランス近代絵画の名作を展示した。

なお、関連行事として開催した子ども美術館「わたしのミニミニ美術館」では、すごろく形式でバックヤードツアーを行った後、ツアーで獲得した作品カードをもとに、子どもたちに展覧会を作ってもらおうというワークショップを開催した。電気代を節約すべく作業用エレベーターを使用しなかったため、子どもたちにはやや酷なツアーとなってしまったが、おおむね好評であったように思われる。

関連行事

2 月 1 日（日）子ども美術館「わたしのミニミニ美術館」

場 所：本館講堂～展示室～バックヤード

参加者：41 名

熊本↔東京

画家たちの上京物語

会 期	平成 26 年 7 月 19 日 (土) ～ 8 月 31 日 (日)
開催日数	39 日間
会 場	熊本県立美術館本館 1 階展示室
主 催	熊本県立美術館 熊本日日新聞社 RKK 熊本放送
後 援	熊本県文化協会／熊本県美術家連盟 熊本県市町村教育委員会連絡協議会 熊本県凶画工作・美術教育研究会／熊本県高等学校文化連盟 熊本県博物館連絡協議会 熊本県高等学校教育研究会美術・工芸部会／NHK 熊本放送局 エフエム熊本／FM791／熊本ルネッサンス県民運動本部
特別協賛	お菓子の香梅
協 賛	熊本学園大学 熊本銀行 崇城大学
助 成	花王芸術・科学財団
観 覧 料	一 般 1,000 円 (800 円) 大学生 800 円 (600 円) 高校生以下無料 () 内は団体 20 名以上の料金
観覧者数	8,497 人
担 当 者	林田 龍太



趣旨とその成果

色彩を抑制した独自の抽象絵画で知られる坂本善三。日本のシュルレアリスム創生期に活躍しつつも戦場で命を落とした大塚耕二。銅版画シリーズ〈初年兵哀歌〉において自らの戦争体験を綴った浜田知明。本展は、熊本出身の同世代人である三人の画家たちの軌跡を、彼らの作品はもとより、師や交友関係のあった画家による作品、そして当時の熊本や東京に関する資料とともにたどる、当館独自企画による特別展であった。展示した作品・資料類は約 180 件。会場となった一階展示室には、各部屋に仮設壁面を設け、第一章：熊本、第二章：東京、第三章：戦争、第四章：熊本／東京、終章：熊本—東京の計 5 つのパートに分けた。

運営面においては①自主企画特別展における実行委員会形式の導入②外部財団による展覧会助成制度の積極的活用③県内企業に対する展覧会協賛依頼④各種広報物から図録類に至るまでの終始一貫したデザイナーの起用など、当館の自主企画展としてはあまり採用されなかった試みをいくつか行った。無論すべてが順調だったわけではないが、今後の自主企画特別展開催のスタンダードともいえる運営形式を形作ることができたと考えている。また、郷土作家を主体とした展覧会であり、タイトルに打ち出したテーマが即集客に結びつくものとは言いがたいものでもあったため、その分関連イベントの実施回数を増やし、会期中にも多くの話題を提供できるようつとめた。さらには、熊本市現代美術館、不知火美術館、坂本善三美術館、つなぎ美術館においても、「熊本近代美術グラフィティ」と題して、同時代の熊本出身作家を中心とした関連展覧会を開催していただいた。

総入場者数は 8,497 人。約半数が無料の小中高生であったため、大幅な収入を得るには至らなかった。しかしながら反響は大きく、NHK 新日曜美術館における「アートシーン」に取り上げられ、遠方で図録をご覧になった方や、同分野を研究している他県の学芸員からも感想を頂くなど、全国的にも注目を集めた。最後に、美術館連絡協議会が主催する「2014 年美連協大賞・奨励賞」において、本展覧会図録が優秀論文賞（個人部門）を受賞したことを付記しておきたい。

関連行事

- ① スライド・トーク&ギャラリー・ツアー
(20名以上のグループ・団体への鑑賞プログラム)
実施期間：7月19日(土)～8月31日(日)
場 所：本館・講堂、展覧会場、吹抜ホール等
講 師：学芸課主任学芸員・林田 龍太
聴 講 者：計6回実施=参加延べ人数約167人
- ② 連続ミュージアム・セミナー(全3回 場所：本館・講堂)
実施日時：8月 9日(土) 14:00～15:00「画家たちの上京」聴講者：35人
 8月23日(土) 14:00～15:00「画家たちの東京」聴講者：83人
 8月30日(土) 14:00～15:00「画家たちの戦中・戦後」聴講者：76人
講 師：学芸課主任学芸員・林田 龍太
- ③ 子ども美術館(全3回 場所：本館・講堂、1F展覧会場)
実施日時：7月27日(日) 10:30～12:00「ちょうちょで暑中見舞い」参加者(児童のみ)：24人
 8月10日(日) 10:30～12:00「やってみよう、シュルレアリスム」参加者(児童のみ)：25人
 8月24日(日) 10:30～12:00「これでみんなもゼンゾウさん」参加者(児童のみ)：19人
- ④ ミュージアム・コンサート「スウィングする夏、1930s」
日 時：8月2日(土) 14:00～15:00
場 所：本館・吹抜ホール
聴 衆：120人
出 演：野本秀一トリオ

生誕 130 周年記念 パスキン展

愛と放浪の果て —エコール・ド・パリの寵児

JULES PASCIN Le Prince de Montparnasse 1885-1930

会 期 平成 26 年 10 月 30 日 (木) ~平成 27 年 1 月 12 日 (月・祝)

開催日数 59 日間

会 場 熊本県立美術館本館 1 階展示室

主 催 熊本県立美術館 / TKU テレビ熊本

後 援 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本

ブルガリア大使館

熊本県文化協会 / 熊本県美術家連盟 / 熊本日仏協会

熊本県市町村教育委員会連絡協議会

熊本県図画工作・美術教育研究会

熊本県高等学校教育研究会美術・工芸部会

熊本県高等学校文化連盟 / 熊本県博物館連絡協議会

NHK 熊本放送局 / エフエム熊本 / FM 791

熊本ルネッサンス県民運動本部

協 力 ヤマトロジスティクス

企画協力 ホワイトインターナショナル

観 覧 料 一 般 1,300 円 (1,000 円)

高・大学生 800 円 (500 円)

中学生以下無料 () 内は団体 20 名以上の料金

観覧者数 6,377 人

担 当 者 鈴木 暁子、村上 哲



趣旨とその成果

20 世紀前半、エコール・ド・パリを代表する画家として活躍したジュール・パスキン (1885-1930) は、藤田嗣治 (レオナルド・フジタ) やキスリングらとならび称される画家である。東欧のブルガリアの街ヴィディンに生まれたパスキンは、天賦の素描力を武器にドイツで挿絵画家として活動したのち、1905 年にパリに出て、マティスに出会い影響を受けた。第 1 次世界大戦時の 1914 年にはアメリカに渡りキューバなどを放浪したあと、1920 年パリに帰り、1924 年頃、憂愁と官能を湛える画風を開いている。震えるような繊細な描線と淡い色彩は、はかない人間存在への哀歌を切なく奏でるものであった。そして画業の頂点にあった 1930 年、心身の疲弊の果てにパリのアトリエで自殺している。その突然の死は、「狂乱の時代」と呼ばれた華やかなりし 1920 年代の終焉を告げるものであった。

生誕 130 年を記念して開催した本展では、パリ市立近代美術館やポンピドゥー・センター (パリ国立近代美術館) などフランスの美術館をはじめとする油彩画、素描、パステル、版画など約 90 点の作品群で、パスキン芸術の全貌を紹介した。代表的な 1920 年代の女性像をはじめ、初期素描作品や諷刺画、マティスらフォーヴィスムに強い影響を受けた 1900 年代初頭の油彩画、さらにキュビズム的な手法から具象へと回帰したアメリカ時代の油彩画など画業の展開を示す作品のほか、書簡や写真などの関係資料なども一堂に展示し、世界各地を放浪しながら制作を続けたパスキンの芸術と波乱に富んだ人生を包括的に紹介する貴重な機会となった。監修にパスキン研究の第一人者ローズマリー・ナポリターノ氏を迎え、パスキン委員会会長のトム・クローグ氏の協力を得た。

なお本展は、当館が展開しているエコール・ド・パリ関連のシリーズ展と位置づけて開催したもので、平成18年（2006年）の開館30周年記念「エコール・ド・パリ展」、平成25年（2013年）の藤田嗣治渡仏100周年「レオナルド・フジタとパリ展」などから続く企画とした。また当館では、パスキンの代表作《果物籠を持つジュヌヴィエーヴ》を、2F展示室のフランス絵画コーナーに藤田嗣治やキスリング、ルノワール等とともに常設しており、企画と収集活動を美術館運営の「両輪」とする視点においても、本展の開催意義はきわめて大きかった。

関連行事

- ①スライド・トーク 「愛と放浪の果てに一パスキンの生涯と絵画世界」
20名以上のグループ・団体への鑑賞プログラム（約20分の解説／要予約）
実施期間：展覧会会期中
（10月30日〔木〕～平成27年1月12日〔月・祝〕／休館日を除く）
場 所：本館・講堂
講 師：学芸課長 村上 哲、学芸課学芸員 鈴木 暁子
聴講者：8団体＝ 320人
- ②ミュージアム・セミナー「パリに散った画家パスキン—哀愁のエコール・ド・パリ」
日 時：11月15日（土）14:00～15:00 場所：本館・講堂
講 師：学芸課長 村上 哲
聴講者：71人
- ③子ども美術館「Love パスキン」
日 時：11月30日（日）10:30～12:00 場所：本館・講堂、1階展示室
参加者：19人
講 師：美術家・デザイナー 今田淳子氏
八代市立鏡小学校教諭（わーくしょっぷの会メンバー） 湯野 敬子先生
学芸課主任主事 石丸 美穂子、学芸課学芸員 鈴木 暁子
- ④クリスマス・コンサート「愛と哀愁のメロディー—ジャズ、シャンソン」
日 時：12月21日（日）15:00～16:00 場所：本館・吹抜ホール
出 演：井上 有^{あり}（ヴォーカル、ヴァイオリン）with 野本 秀一（ピアノ）
来場者：300人
- ⑤「障がいのある方々の鑑賞デー」
日 時：11月17日（月）9:30～17:15
障がい者の団体・個人70人、一般の来館者（児童生徒含む）25人

平成26年度スクールミュージアム

主 催 熊本県立美術館
 展 示 物 浜田知明氏の作品（銅版画、原板）
 観 覧 者 11校 合計5,350名
 担 当 者 石丸 美穂子、井上 正敏、中村 玲史



趣旨とその成果

平成18年（2006）より、教育普及活動として本館収蔵作品を学校へ持ち込んで学校を美術館にする「スクールミュージアム」を開催している。子どもたちが美術作品を鑑賞することで、芸術、文化を愛好する心情を育てると共に、学校の協力により、保護者、地域の方々にもひろく本館収蔵品を知ってもらう機会としている。本年度は、4月と6月の2回、県内の学校に募集要項をメール配信して希望を募った。県内各地から17校の希望があり、10月から12月の期間に県内の小中高等学校等11校で各1日実施した。

具体的な内容については事前に開催校に赴いて担当者と協議し、鑑賞における要望等、実施計画を組み立てた。展示内容については、浜田知明の版画作品の中から学校側の希望を参考にし、浜田知明氏の版画作品を16～34点展示した。

当日の実施については、授業参観や文化祭等の学校行事など、開催校によって様々であるが、展示中は美術館職員が常時在室し、必要に応じてギャラリートークを行った。開催校からは、普段の授業ではなかなか味わえない、本物の作品を前にしての鑑賞体験は貴重である、と大変喜んでいただき、地域からも学校という身近な場所で鑑賞できるとあって、多くの方が鑑賞して下さった。子どもたちは、作品を見て互いの意見を交換しながら作家の思いにふれていた。授業終了時には「美術館の他の作品を観たい」との感想もあり、鑑賞の楽しさを味わってもらえたようだった。美術館と学校が連携することで鑑賞教育はさらに充実し、将来に渡って美術を愛好する心情の育成につながると思う。美術館の役割として、スクールミュージアムを実施する意義は大きいと改めて実感した。

実施校

実施日	実施校	児童・生徒参加者数	保護者等参加者数	合計
10月 1日（水）	荒尾市立緑ヶ丘小学校	454	75	529
10月 6日（月）	東海大学付属熊本星翔高等学校	1369	132	1501
10月15日（水）	熊本市立桜木東小学校	322	102	424
10月16日（木）	阿蘇市立内牧小学校	314	76	390
10月18日（土）	上天草市立龍ヶ岳中学校	69	67	136
10月28日（火）	天草市立倉岳小学校	193	66	259
11月14日（金）	湯前町立湯前小学校	199	211	410
11月21日（金）	熊本市健軍東小学校（図工美術県大会）	368	81	449
11月28日（金）	下益城城南中学校	241	69	310
11月30日（日）	御船町立小坂小学校	172	105	277
12月11日（木）	菊陽町立武蔵丘小学校	600	65	665
総計		4301	1049	5350

菊池恵楓園1日移動美術展「浜田知明作品展2014 秋」

会 期 平成 26 年 11 月 2 日 (日)
開催日数 1 日間
会 場 国立療養所菊池恵楓園 社会交流会館
主 催 熊本県立美術館
国立療養所菊池恵楓園入所者自治会
国立療養所菊池恵楓園
観 覧 料 無料
観覧者数 84 人
担 当 者 井上 正敏



趣旨とその成果

長年にわたって浜田知明作品をコレクションして来られた永野一成氏は、上益城郡を中心に小・中学校で教職に就き、人権教育の実践者としてもよく知られた教師で、2005年病没された。生前、ハンセン病問題の啓発活動にも深く関わり、菊池恵楓園での展覧会を通し入所者や地域の方々々に人間愛にあふれる浜田作品を見てもらいたいと願っておられたが、その計画は永野氏の病気等の為に実現できなかった。収集された浜田知明作品160余点は、一成氏の逝去後奥様から県立美術館に一括して寄贈いただき、スクール・ミュージアムなどに活用されている。

今回で8回目となった本展は、浜田知明の1950年作の銅版画《Marikoに》《初年兵哀歌（便所の伝説）》、1956年作の《よみがえる亡霊》など16点、宮崎静夫の〈死者のためにシリーズ〉の代表作《喇叭（らっぱ）》1点を展示し、恵楓園の入所者や職員、そして地域の方々々に間近で鑑賞していただく機会となった。「作家の言葉」も作品の横に掲示しているので、観覧者は時間をかけて読んだり作品をじっくり見たりされ、鑑賞の時間が長かった。会場は、ハンセン病の歴史がわかる「資料館」の中で、展示も充実してきているので、作品展とともに展示資料を見ていただくのもこの催しの魅力になってきている。毎年この展覧会を楽しみに、県外から出かけて来られる方もおられる。

熊本日日新聞では事前にこの展覧会の内容を報道して広報に一役かっただけにしている。当日の取材は、熊本日日新聞合志支局から来られ、後日報道がなされた。



菊池恵楓園「浜田知明作品展 2014 秋」会場にて

■ 浜田知明室

平成26（2014）年度

概要

・今年度の浜田知明室の作品展示は、4期に分けて浜田版画の初期から10点ずつの展示、それと関連のある彫刻作品の展示を1～2点ずつ行った。第1期には、県立美術館友の会の今年度の「会員証」に浜田作品《馬は何故風邪をひくか》が採用されたので、この作品を特別に展示した。また、第3期には「コレクション展」第3室で「浜田知明の新作彫刻」展を開催した関係で、彫刻に《ボタンを押す人》を展示。また、銅版画3点の原板と、今年フランスのルーブル・ランス Louvre Lens で行われた「戦争の悲劇 1880 - 2014」展（3 / 28 ~ 10 / 6）のカタログも展示紹介した。絶版になっている浜田作品の『図録』を問い合わせる人が今年度も多かった。



会 場 熊本県立美術館本館 2階浜田知明版画室
担当者 井上 正敏

◆会期・出品作品リスト

□第1期（4月5日～6月29日）

- ◇版画：《馬は何故風邪をひくか》、《風化する街(A)》、《風化する街(B)》、《初年兵哀歌(檻)》、《ある風景》、《だめなやつ》、《やもり》、《取引》、《ボス》、《遠藤周作『沈黙』より》
- ◇彫刻：《ボス》1985年作、《誰も知らない》1992年作

□第2期（7月11日～9月28日）

- ◇版画：《教授たち》、《行きどまり》、《見えない壁》、《ある日…。》、《見られている…。》、《カタコンベ》、《マダムA》、《小犬のいる風景》、《リンゴ》、《怯える人々》
- ◇彫刻：《風景》1997年作

□第3期（10月10日～12月23日）

- ◇版画：《むし暑い夜》、《階段を上がる人》、《月夜》、《夜》、《ボタン(A)》、《ボタン(B)》、《H氏像》、《鳥》、《むし暑い夜(下絵)》
- ◇彫刻：《ボタンを押す人》1990年作
- ◇原板：《階段を上がる人／原板》、《ボタン(B)／原板》、《鳥／原板》

□第4期（2015年1月8日～3月22日）

- ◇版画：《少女の顔》、《時計》、《小さな怪物》、《老人の顔(A)》、《老人の顔(B)》、《布を被った男》、《走る女》、《歩く人》、《座る人》、《振り返る人》、《背中》、《小鳥と男》、《検査》、《女》、《ボタン》
- ◇彫刻：《風景》1986年作、《階段を上がる人》1986年作

◆今年度の主な展覧会、新聞・雑誌の報道など

○「戦争の悲劇 1800 - 2014」(ルーブル・ランス美術館／フランス：2014年5月28日～10月6日)

日本人の建築家 SANNA が昨年フランスの「銀の定規賞」を受賞したルーブル・ランス美術館で「LES DESASTRES DE LA GUERRE 1880-2014」という展覧会が開催された。浜田作品は、第二次世界大戦の第8章で、ヘンリー・ムーアの《初年兵哀歌（銃架のかけ）》など〈初年兵哀歌〉シリーズを中心に5点展示された。

○「熊本日日新聞」12月8日朝刊 文化欄

「手で作り出す生の喜び 県美本館 浜田知明さん新作彫刻展」と題した小野記者による署名記事が、掲載された。この「彫刻展」については、NHKやRKKの地元テレビニュースでも紹介された。

■装飾古墳室

〈常設展示室〉

装飾古墳室は、古代から現代に至る本県の美術史の原点として設けたものである。

九州における装飾古墳は、5世紀から7世紀にかけて盛行して、現在全国で発見されている約660基の過半数369基が九州地方に、特に196基が熊本県に集中している。

装飾古墳の特徴は、その装飾性にあるといえる。直弧文・円文・三角文等の幾何学文様と、武器・武具、人や動物、船や家などの具象形の文様が、彩色されたり彫刻されて墳墓や横穴を飾っている。赤・青・白などの単純で強烈な色彩や、素朴で躍動的な造型性は、われわれの心を揺り動かす。

しかし、装飾古墳は、崩壊の一途をたどっているのが現実である。当美術館は公開と保存という矛盾の中から解決を探る試みとして、精巧なレプリカや模刻・模写という方法で地元の偉大な文化遺産を写しとった。



〈レプリカ・模刻〉

No.	名称	出土地名	指定
1	大村横穴	人吉市城本町	国指定史跡
2	千金甲古墳（1号）	熊本市西区小島下町	〃
3	井寺古墳	上益城郡嘉島町	〃
4	鍋田横穴	山鹿市大字鍋田	〃
5	弁慶ヶ穴古墳	山鹿市熊入町	〃
6	チブサン古墳	山鹿市大字城字西福寺	〃

〈石材・石人等〉

No.	名称	出土地名	所蔵（保管）者名
1	広浦古墳石棺石材	上天草市大矢野町	県立済々黌高等学校
2	鴨籠古墳石棺	宇城市不知火町	熊本大学
3	白塚古墳石人	山鹿市大字石	県立鹿本商工高等学校
4	姫ノ城古墳出土翳・蓋・靱	八代郡氷川町	氷川町教育委員会

〈江上波夫コレクション—匈奴の文物〉

1	青銅製轡	匈奴（紀元前400～200年頃）	中国・内モンゴル（オルドス地方）	出土
2	青銅製丁字形戈	匈奴（紀元前400～200年頃）	中国・内モンゴル（オルドス地方）	出土
3	青銅製鹿文透斧	匈奴（紀元前400～200年頃）	中国・内モンゴル（オルドス地方）	出土
4	青銅製径路剣	匈奴（紀元前400～200年頃）	中国・内モンゴル（オルドス地方）	出土
5	青銅製鍔金飾り具	匈奴（紀元前400～200年頃）	中国・内モンゴル（オルドス地方）	出土
6	青銅製動物文飾り板・腰帯匈奴	匈奴（紀元前400～200年頃）	中国・内モンゴル（オルドス地方）	出土

■教育普及

□各種講座等

子ども美術館活動

回	期日	テーマ	内容	参加者数
1	4月20日(日)	かんたん版画でピカソになろう!	石丸美穂子(主任主事)、村上哲(学芸課長)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	90
2	6月15日(日)	ぬり絵で知る、武士のファッション	石丸美穂子(主任主事)、才藤あずさ(学芸員)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	45
3	7月27日(日)	ちょうちよで暑中見舞い	石丸美穂子(主任主事)、林田龍太(主任学芸員)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	42
4	8月10日(日)	やってみよう、シュルレアリスム	石丸美穂子(主任主事)、林田龍太(主任学芸員)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	38
5	8月24日(日)	これでみんなもゼンゾウさん	石丸美穂子(主任主事)、林田龍太(主任学芸員)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	32
6	10月19日(日)	中世の手紙に挑戦!	石丸美穂子(主任主事)、山田貴司(主任学芸員)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	24
7	11月30日(日)	Loveパスキン	講師:美術家・デザイナー 今田淳子氏 石丸美穂子(主任主事)、鈴木暁子(学芸員)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	19
8	2月1日(日)	わたしのミニミニ美術館	石丸美穂子(主任主事)、林田龍太(主任学芸員)、わーくしょっぷの会、子ども美術館ボランティア	41
合計				331

出張授業及び研修等

	期日	内 容	場 所	担 当 者
1	4月~7月	熊本大学学芸員資格取得課程 (展示論・教育論) 講師	熊本大学(熊本市)	学芸課 村上 哲
2	6月11日	浜田知明作品鑑賞会	熊本市立健軍小学校	学芸課 井上正敏
3	7月26日	アクロス・文化学び塾講師「上京物語」展	アクロス福岡 (福岡市)	学芸課 林田龍太
4	7月29日	熊本市小・中学校文化活動振興会研修会講師 「熊本の近現代美術」	熊本県立美術館講堂	学芸課 井上正敏
5	7月30日	経営者モーニングセミナー講師「上京物語」展	ホテルニューオータニ (熊本市)	学芸課 林田龍太
6	8月23日	熊本大学教育学部同窓会講演会「藤田嗣治/ レオナルド・フジタ」	交通センターホテル	学芸課 村上 哲
7	8月24日	加藤清正公と本妙寺の文化遺産を守る会講演	本妙寺(熊本市)	学芸課 才藤あずさ
8	9月6日	学芸員技術研修会 「展示制作」	熊本県立美術館講堂	学芸課 才藤あずさ、 宮川聖子、鈴木 暁子
9	10月9日	学芸員技術研修会 「照明技術 初級編」	九州産業大学 (福岡市)	学芸課 林田龍太、 宮川聖子、鈴木 暁子
10	10月20~ 24日	指定文化財企画・展示セミナー	京都国立博物館 (京都市)	学芸課 林田龍太

11	10月22日	県文化財保護協会研修会講師	湯前町公民館	学芸課 有木芳隆
12	10月22日 ～24日	ミュージアムIPM支援者研修	九州国立博物館 (福岡市)	学芸課 宮川聖子
13	11月13日 ・20日	熊本市北部まちづくり交流室・公民館主催事業「ほくぶ市民教室」 「パリに散った画家パスキン」	熊本市北部まちづくり交流室・公民館	学芸課 村上 哲
14	11月17日	九州博物館協議会学芸員事務職員研修会	長崎県美術館 (長崎市)	総務企画課 小原美奈子、大丸里美、 学芸課 才藤あずさ

□ミュージアムセミナー ～熊本県立美術館 美術鑑賞講座～

回	期日	テーマ	講師	参加者数
1	4月26日(土)	ピカソー版画に捧げた情熱	学芸課長 村上 哲	87
2	5月10日(土)	武家の装い	学芸員 才藤あずさ	65
3	6月21日(土)	清正文書研究の最新成果	主任学芸員 山田貴司	56
4	7月19日(土)	藤崎八幡宮の美術	学芸課主幹 有木芳隆	60
5	8月9日(土)	画家たちの上京物語展連続ミュージアムセミナー① 画家たちの上京	主任学芸員 林田龍太	35
6	8月23日(土)	画家たちの上京物語展連続ミュージアムセミナー② 画家たちの東京	主任学芸員 林田龍太	83
7	8月30日(土)	画家たちの上京物語展連続ミュージアムセミナー③ 画家たちの戦中・戦後	主任学芸員 林田龍太	76
8	10月11日(土)	流派再興! 矢野雪叟の画業	学芸員 金子岳史	35
9	11月15日(土)	パリに散った画家パスキン-哀愁のエコール・ド・パリ	学芸課長 村上 哲	71
10	2月21日(土)	細川宏子-幕末維新期を生きたお姫さま-	学芸員 宮川聖子	84
合計				652

□実技講座

期日	講座内容	講師	参加者数
5月11日、18日、25日 6月1日、8日(何れも日曜日) 全5日間	クロッキー教室	自主研修	31
9月3日(水)～5日(金) 9月10日(水)～12日(金) 全6日間	フレスコ画講座	画家 崇城大学教授 有田 巧氏	7
9月23日(火)～26日(金) 9月30日(火)～10月3日(金) 全8日間	日本画講座 (模写を中心に)	日本画家 浮島館主宰 大塚浩平氏	11
※「フレスコ画」「日本画」の講座は講師の希望により受講者を少人数で設定している。			
合計 49			

□学芸員資格取得課程実習（博物館実習）

期 日	実習生所属大学等	実習生数	場 所	担 当
8月26日（火） ～ 8月31日（日）	熊本大学、崇城大学	7名	本館 会議室等	山田 貴司 （学芸課主任学芸員） 他学芸課職員

□学芸員資格取得課程関連講義

期 日	内 容	場 所	担 当
4月～7月	熊本大学学芸員資格取得課程講義	熊本大学文学部	村上 哲（学芸課長）

□熊本市内中学校ナイストライ（職場実習）事業協力

期 日	学 校	担 当	場 所	参加者数
9月17日（水） ～ 9月19日（金）	熊本市立京陵中学校	中村玲史、 才藤あずさ、他	会場受付、監視補助、鑑賞教材作成補助	3
	熊本市立白川中学校	中村玲史、 才藤あずさ、他	会場受付、監視補助、鑑賞教材作成補助	3
合計				6

□平成 26 年度講演会

主 催 熊本県立美術館
会 場 県立美術館本館 講堂

回	期日	テーマ・内容	講師	参加者数
1	10月18日 （土）	細川家伝来の織田信長文書と戦国社会 永青文庫が所蔵する織田信長文書の伝来経緯をひもといたうえで、文書から読み取れる信長の政治的動向、信長が目指した「天下」の問題、明智光秀との関係などを、わかりやすく紹介。	熊本大学文学部附属永青文庫 研究センター教授 稲葉 ^{いなば} つぐはる 継陽氏	176
2	11月22日 （土）	織田信長と長岡藤孝にとっての天正3年 展示中の「信長からの手紙」の受けて、長岡藤孝（細川幽斎）と信長の関係に注目。長篠合戦に勝利するなど、信長の生涯においてターニングポイントとなった天正3年における両者の関係と動向にスポットをあてた。	東京大学史料編纂所准教授 金子 ^{かねこ} ひらく 拓氏	145
合計				321

□平成 26 年度熊本県立美術館ボランティアの活動

■美術館サポートボランティア

平成 4 年、友の会よりスタートしたボランティア活動が平成 5 年から美術館として一般の募集を行い、ボランティアの活動を開始した。美術館の中に「熊本県立美術館ボランティア会」という組織が作られ、運営されてきた。平成 25 年度からは、組織を解散、名称を「美術館サポートボランティア」と改め、美術館主導の新体制で活動を再スタートさせた。次の基本方針のもと、各グループに分かれて活動した。平成 26 年度は 51 人が登録した。

■活動目的、方針

美術館サポートボランティアは美術館の日々の活動を支えることを目的とした。そのために、次の活動方針を定めて実施した。

- 美術館運営のための支援（作業・広報）
- ワークショップ活動（教育普及）の支援

■活動内容について

(1) 各グループでの活動（4 グループのいずれかに所属し活動する）

① 図書グループ

毎週火曜日に活動し、展覧会図録や美術図書の整理を行った。

② 資料グループ

月 2 回水曜日に活動し、新聞記事の切り抜き、資料の分類・整理を行った。

③ ポスターグループ

第 2 月曜日に活動し、展覧会ポスター・チラシの掲示・整理、発送作業を行った。

④ 子ども美術館グループ

年に 7 回、前日の活動を合わせると 14 回活動し、子ども美術館でスタッフの一員として、教材づくりや子ども達の支援を行った。

(2) その他の活動（希望者による活動）

① 障がい者支援

【障がいのある方々の鑑賞デー】

本年度は、4 月 28 日（月）、8 月 18 日（月）、11 月 17 日（月）の 3 回開催した。午前・午後の交替制で多数のボランティア会員にご協力をいただき、館内案内、展覧会案内、車椅子の移動支援など、障がいのある方々への支援に取り組んだ。

【手でみる造型展】

熊本県文化協会が主催する第 25 回手でみる造型展を、2 月 3 日（火）～2 月 8 日（日）本館講堂にて開催した。開期中はフロア内のロダンなどの彫刻にも、美術館サポートボランティアの介助で触ることができるように支援を行った。

② NHK 美術館コンサートのサポート

ボランティアの希望を募って実施、毎回 10 人ほど募集し、会場整理等を行った。

③ 美術館敷地内の清掃および彫刻等の拭き上げ作業

9 月 29 日（月）に実施、参加は少なかったが、美術館の環境を整える活動を行った。

④ 美術館研修会（サポートボランティアを対象に行う）

美術館のミュージアムセミナー、講演会に参加した。毎回 20 人程度が参加している。

⑤ 自主学習会

意欲のある人たちが集まって以前からの学習会を自主的に継続している。

□平成26年度 NHK・美術館コンサート記録

回	月	日	曜	時 間	出 演 団 体	曲 目	場 所	
150	5	24	土	午後2:00～ 3:15	第1部 古澤 嗣佳子 (クラリネット) 古澤歌歩子 (ピアノ伴奏)	クラリネットグーテ!ポルカ クラリネットソナタ第1番より第1楽章 雨のち晴レルヤ 花は咲く	Traditional Mami 編曲 ブラームス 作曲 北川悠仁/佐藤和哉 作曲 菅野よう子 作曲	熊本県立 美術館 吹き抜け ホール
					第2部 Trio Seagal トリオ・セガール (ピアノトリオ)	Étude in Blue (エチュード イン ブルー) Bach to Swing (バッハ トゥ スイング) Not This Time (ノット デイス タイム) Fiancées en Folie`Seven Chances` (セブン チャンス)	Claude Bolling (クロード・ボリング) 作曲	
151	9	27	土	午後2:00～ 3:15	第1部 兼武 尚美 (声楽・メゾソプラノ)	オペラ『セルセ』より「樹木の蔭で (ラルゴ)」 オペラ『カルメン』より「ハバナラ」「セギディーリア」 赤とんぼ この道 『サムソンとデリラ』より「あなたの声に私の心は開く」	ヘンデル ビゼー (作詞) 三木露風 (作曲) 山田耕筰 (作詞) 北原白秋 (作曲) 山田耕筰 サン・サンス	同上
					第2部 劉 福 君 (二胡)	島の風 晩秋 チャールダーシュ 競馬	劉福君 劉福君 モンティ 黄海懷	
152	11	15	日	午前11:00～ 12:15	第1部 月足 さおり (ピアノ)	「歓喜に寄す」のテーマによる四つの祈りの歌 「左手のための3つの聖歌」より アヴェ・マリア 左手のための2つの小品 プレリュード ノクターン 「シヨパンのエチュードによる練習曲集」より Op. 10-3 「別れの曲」 Op. 25-12 「大洋」 夕焼け小焼け ～遠き山に日は落ちて ～遠き山に日は落ちて 雫 ～しづく～	(作曲) カッチーニ (編曲) 吉松 隆 (作曲) カッチーニ (編曲) 吉松 隆 スクリャーピン (作曲) シヨパン (編曲) ゴドフスキー (作曲) 草川 信 ドボルザーク (編曲) 月足 さおり 月足 さおり	同上
153	2	14	土	午後2:00～ 3:15	第1部 クラリネットデュオ 高濱 佳奈 徳田 香南	二重奏曲 ハンガリー舞曲 第5番 ラブソディ・イン・ブルー 2本のクラリネットのためのソナタ	クルーセル ブラームス ガーシュウィン ブーランク	同上
					第2部 ピアノデュオ 河野 倫子 塩津 貴子	シテール島からの脱出 4手のためのソナタ 2台のピアノのためのソナタより第1楽章 レット・イット・ゴー ～ありのまままで～	ブーランク ブーランク モーツァルト 作曲) クリスティン・アンダーソン・ロベス ロバート・ロベス 編曲) 安森佐知子	

IV 資料

■観覧者状況及び事業報告

□ 年度別入館者数

年 度	主催・共催展				貸 会 場				計			
	回数	日数	入場者数	1日平均 入場者数	回数	日数	入場者数	1日平均 入場者数	回数	日数	入場者数	1日平均 入場者数
昭和50年度	1	19	23,507	1,237	0	0	0	0	1	19	23,507	1,237
昭和51年度	18	412	302,395	734	17	101	46,471	460	35	513	348,866	680
昭和52年度	14	350	89,775	257	25	158	58,426	370	39	508	148,201	292
昭和53年度	18	438	205,025	468	19	137	76,183	556	37	575	281,208	489
昭和54年度	18	379	136,566	360	25	139	45,824	330	43	518	182,390	352
昭和55年度	16	365	110,593	303	24	173	61,261	354	40	538	171,854	319
昭和56年度	18	412	105,317	256	26	186	55,464	298	44	598	160,781	269
昭和57年度	15	433	182,457	421	25	162	50,476	312	40	595	232,933	391
昭和58年度	16	389	119,773	308	24	182	60,385	332	40	571	180,158	316
昭和59年度	16	398	103,005	259	25	155	47,687	308	41	553	150,692	272
昭和60年度	15	402	80,805	201	24	180	89,936	500	39	582	170,741	293
昭和61年度	16	438	137,798	315	28	186	48,321	260	44	624	186,119	298
昭和62年度	17	452	204,621	453	26	177	67,769	383	43	629	272,390	433
昭和63年度	18	436	143,992	330	25	170	76,406	449	43	606	220,398	364
平成元年度	18	493	192,916	391	25	191	71,004	372	43	684	263,920	386
平成2年度	16	458	182,813	399	27	205	115,017	561	43	663	297,830	449
平成3年度	16	435	182,231	419	26	172	58,675	341	42	607	240,906	397
平成4年度	15	506	137,320	271	31	223	65,103	292	46	729	202,423	278
平成5年度	22	690	153,677	223	104	669	162,734	243	126	1,359	316,411	233
平成6年度	19	565	198,610	352	119	789	193,628	245	138	1,354	392,238	290
平成7年度	18	553	218,537	395	138	887	221,809	250	156	1,440	440,346	306
平成8年度	17	452	210,043	465	92	622	164,596	265	109	1,074	374,639	349
平成9年度	13	363	68,225	188	130	801	189,534	237	143	1,164	257,759	221
平成10年度	16	570	103,579	182	137	889	172,409	194	153	1,459	275,988	189
平成11年度	14	479	163,538	341	158	982	213,522	217	172	1,461	377,060	258
平成12年度	16	525	143,028	272	153	969	253,794	262	169	1,494	396,822	266
平成13年度	13	432	96,938	224	151	965	218,165	226	164	1,397	315,103	226
平成14年度	15	472	120,577	255	144	893	171,247	192	159	1,365	291,824	214
平成15年度	14	481	116,014	241	172	1,059	208,160	197	186	1,540	324,174	211
平成16年度	13	420	65,729	156	174	1,111	209,413	188	187	1,531	275,142	180
平成17年度	12	434	95,550	220	172	1,041	187,883	180	184	1,475	283,433	192
平成18年度	21	385	73,945	192	165	995	189,301	190	186	1,380	263,246	191
平成19年度	21	371	162,652	438	180	1,121	206,943	185	201	1,492	369,595	248
平成20年度	30	663	226,126	341	175	1,093	209,314	192	205	1,756	435,440	248
平成21年度	22	736	98,212	133	174	1,111	260,714	235	196	1,847	358,926	194
平成22年度	22	632	101,051	160	166	1,033	215,981	209	188	1,665	317,032	190
平成23年度	21	523	190,445	364	176	1,036	234,440	226	197	1,559	424,885	273
平成24年度	19	612	101,980	167	170	1,101	316,742	288	189	1,713	418,722	244
平成25年度	21	657	68,116	104	174	1,156	294,457	255	195	1,813	362,573	200
平成26年度	22	660	60,037	91	165	1,126	315,500	280	187	1,786	375,537	210
累 計	682	18,890	5,477,518	290	3,811	24,346	5,904,694	243	4,493	43,236	11,382,212	263

主・共催展観覧者状況

展覧会名	期日	日数	当日			団体・バス・SunQバス・コンベンション・クーポン			学 校 共済組合	友の会		永青文庫 友の会	坂本善三 友の会	アートサ ポーター ズクラブ	合 計	高校生	中学生	小学生	未就学児	優待券	ポスター	障がい者	その他	総 計	一日平均 入場者数					
			一般	大学生	小 計	区 分	一 般	大学生		小 計	一般															大学生				
第Ⅰ期コレクション展 特集 武士のファッション-戦場の装いから装身具まで- 特集 画家たちの系譜-フランスから日本へ-	4/5~6/29	76	557	31	588	団体	0	0	0	49	236	4	11	0	0	2,790	162	196	1,219	43	43	72	257	215	4,997	66				
						共通券当日	1,617	43	1,660																		共通券団体	37	41	78
						周遊バス	80	3	83																		共通バス	69	4	73
						SunQバス	1	0	1																		コンベンション	4	0	4
						レンタサイクル	3	0	3																		熊本バス	0	0	0
						クーポン	0	0	0																		当日	0	0	0
						団体	0	0	0																		団体	0	0	0
						共通券当日	0	0	0																		共通券団体	0	0	0
						周遊バス	144	26	170																		共通券当日	1,958	130	2,088
						SunQバス	4	0	4																		共通券団体	63	40	103
						コンベンション	8	0	8																		周遊バス	51	9	60
						レンタサイクル	6	0	6																		共通バス	80	5	85
						熊本バス	16	0	16																		SunQバス	4	0	4
当日	210	19	229	コンベンション	4	0	4																							
団体	2	0	2	レンタサイクル	3	0	3																							
当日	0	0	0	熊本城当日	45	0	45																							
団体	0	0	0	熊本城共通	293	6	299																							
共通券当日	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
周遊バス	0	0	0	当日	0	0	0																							
SunQバス	0	0	0	団体	0	0	0																							
コンベンション	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
レンタサイクル	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
熊本バス	0	0	0	団体	0	0	0																							
当日	2,059	82	2,141	共通券当日	1,840	117	1,957																							
団体	25	0	25	共通券団体	24	139	163																							
共通券当日	66	2	68	周遊バス	43	0	43																							
共通券団体	108	2	110	共通バス	66	6	72																							
周遊バス	4	0	4	SunQバス	0	1	1																							
SunQバス	4	0	4	コンベンション	8	0	8																							
コンベンション	3	0	3	レンタサイクル	1	0	1																							
熊本城当日	45	0	45	熊本城当日	17	0	17																							
熊本城共通	293	6	299	熊本城共通	236	9	245																							
熊本バス	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
クーポン	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
当日	0	0	0	当日	0	0	0																							
団体	0	0	0	団体	0	0	0																							
共通券当日	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
周遊バス	1,840	117	1,957	団体	0	0	0																							
共通券団体	24	139	163	共通券当日	1,617	43	1,660																							
周遊バス	43	0	43	共通券団体	37	41	78																							
共通バス	66	6	72	周遊バス	59	3	62																							
SunQバス	0	1	1	共通バス	62	1	63																							
コンベンション	8	0	8	SunQバス	0	0	0																							
レンタサイクル	1	0	1	コンベンション	7	0	7																							
熊本城当日	17	0	17	レンタサイクル	3	0	3																							
熊本城共通	236	9	245	熊本城当日	0	0	0																							
熊本バス	0	0	0	熊本城共通	0	0	0																							
クーポン	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
当日	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
団体	0	0	0	当日	0	0	0																							
共通券当日	0	0	0	団体	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
周遊バス	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
SunQバス	0	0	0	団体	0	0	0																							
コンベンション	0	0	0	共通券当日	1,958	130	2,088																							
レンタサイクル	0	0	0	共通券団体	63	40	103																							
熊本バス	0	0	0	周遊バス	41	5	46																							
当日	2,059	82	2,141	共通バス	56	1	57																							
団体	25	0	25	SunQバス	0	0	0																							
共通券当日	66	2	68	コンベンション	11	0	11																							
共通券団体	108	2	110	レンタサイクル	4	0	4																							
周遊バス	4	0	4	熊本城当日	12	0	12																							
SunQバス	4	0	4	熊本城共通	210	19	229																							
コンベンション	3	0	3	熊本バス	0	0	0																							
熊本城当日	45	0	45	クーポン	0	0	0																							
熊本城共通	293	6	299	当日	0	0	0																							
熊本バス	0	0	0	団体	0	0	0																							
クーポン	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
当日	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
団体	0	0	0	団体	0	0	0																							
共通券当日	0	0	0	共通券当日	1,840	117	1,957																							
共通券団体	0	0	0	共通券団体	24	139	163																							
周遊バス	0	0	0	周遊バス	44	0	44																							
SunQバス	0	0	0	共通バス	63	4	67																							
コンベンション	0	0	0	SunQバス	0	0	0																							
レンタサイクル	0	0	0	コンベンション	4	0	4																							
熊本バス	0	0	0	レンタサイクル	1	0	1																							
クーポン	0	0	0	熊本城当日	20	0	20																							
当日	0	0	0	熊本城共通	236	9	245																							
団体	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
共通券当日	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0	当日	0	0	0																							
周遊バス	0	0	0	団体	0	0	0																							
SunQバス	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
コンベンション	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
レンタサイクル	0	0	0	団体	0	0	0																							
熊本バス	0	0	0	共通券当日	1,840	117	1,957																							
クーポン	0	0	0	共通券団体	24	139	163																							
当日	0	0	0	周遊バス	44	0	44																							
団体	0	0	0	共通バス	63	4	67																							
共通券当日	0	0	0	SunQバス	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0	コンベンション	4	0	4																							
周遊バス	0	0	0	レンタサイクル	1	0	1																							
SunQバス	0	0	0	熊本城当日	20	0	20																							
コンベンション	0	0	0	熊本城共通	236	9	245																							
レンタサイクル	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
熊本バス	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
クーポン	0	0	0	当日	0	0	0																							
当日	0	0	0	団体	0	0	0																							
団体	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
共通券当日	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0	団体	0	0	0																							
周遊バス	0	0	0	共通券当日	1,840	117	1,957																							
SunQバス	0	0	0	共通券団体	24	139	163																							
コンベンション	0	0	0	周遊バス	44	0	44																							
レンタサイクル	0	0	0	共通バス	63	4	67																							
熊本バス	0	0	0	SunQバス	0	0	0																							
クーポン	0	0	0	コンベンション	4	0	4																							
当日	0	0	0	レンタサイクル	1	0	1																							
団体	0	0	0	熊本城当日	20	0	20																							
共通券当日	0	0	0	熊本城共通	236	9	245																							
共通券団体	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
周遊バス	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
SunQバス	0	0	0	当日	0	0	0																							
コンベンション	0	0	0	団体	0	0	0																							
レンタサイクル	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
熊本バス	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
クーポン	0	0	0	団体	0	0	0																							
当日	0	0	0	共通券当日	1,840	117	1,957																							
団体	0	0	0	共通券団体	24	139	163																							
共通券当日	0	0	0	周遊バス	44	0	44																							
共通券団体	0	0	0	共通バス	63	4	67																							
周遊バス	0	0	0	SunQバス	0	0	0																							
SunQバス	0	0	0	コンベンション	4	0	4																							
コンベンション	0	0	0	レンタサイクル	1	0	1																							
レンタサイクル	0	0	0	熊本城当日	20	0	20																							
熊本バス	0	0	0	熊本城共通	236	9	245																							
クーポン	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
当日	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
団体	0	0	0	当日	0	0	0																							
共通券当日	0	0	0	団体	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
周遊バス	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
SunQバス	0	0	0	団体	0	0	0																							
コンベンション	0	0	0	共通券当日	1,840	117	1,957																							
レンタサイクル	0	0	0	共通券団体	24	139	163																							
熊本バス	0	0	0	周遊バス	44	0	44																							
クーポン	0	0	0	共通バス	63	4	67																							
当日	0	0	0	SunQバス	0	0	0																							
団体	0	0	0	コンベンション	4	0	4																							
共通券当日	0	0	0	レンタサイクル	1	0	1																							
共通券団体	0	0	0	熊本城当日	20	0	20																							
周遊バス	0	0	0	熊本城共通	236	9	245																							
SunQバス	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
コンベンション	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
レンタサイクル	0	0	0	当日	0	0	0																							
熊本バス	0	0	0	団体	0	0	0																							
クーポン	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
当日	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
団体	0	0	0	団体	0	0	0																							
共通券当日	0	0	0	共通券当日	1,840	117	1,957																							
共通券団体	0	0	0	共通券団体	24	139	163																							
周遊バス	0	0	0	周遊バス	44	0	44																							
SunQバス	0	0	0	共通バス	63	4	67																							
コンベンション	0	0	0	SunQバス	0	0	0																							
レンタサイクル	0	0	0	コンベンション	4	0	4																							
熊本バス	0	0	0	レンタサイクル	1	0	1																							
クーポン	0	0	0	熊本城当日	20	0	20																							
当日	0	0	0	熊本城共通	236	9	245																							
団体	0	0	0	熊本バス	0	0	0																							
共通券当日	0	0	0	クーポン	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0	当日	0	0	0																							
周遊バス	0	0	0	団体	0	0	0																							
SunQバス	0	0	0	共通券当日	0	0	0																							
コンベンション	0	0	0	共通券団体	0	0	0																							
レンタサイクル	0	0	0	団体	0	0	0																							
熊本バス	0	0	0	共通券当日	1,840	117	1,957																							
クーポン	0	0	0	共通券団体	24	139	163																							
当日	0	0	0	周遊バス	44	0	44																							
団体	0	0	0	共通バス	63	4	67</																							

□貸会場事業報告及び観覧者状況（本館）

展覧会名	期日	日数	主催者	内容	入場者数	観覧料
ピカソ 版画に魅せられた巨匠	4/1～5/18 (会期は3/29から)	44	株式会社 テレビ熊本	ピカソの版画作品約140点を展示。初期のエッチングやドライポイント、そしてリトグラフ、リノカットによるカラー版画作品など、初期から晩年までの作品の中から代表的な秀作を一堂に集め、いくつかのテーマのもとで展示。	20,888	一般1,100円(900円) 高・大学生700円(500円) 小・中学生500円(400円) ()内は前売料金及び20名以上の団体料金
第36回 熊本県日本画協会展	5/20～5/25	6	熊本県日本画協会	日本画・水墨画 約170点の展示	1,533	一般300円 大学・高校生200円 小中学生 無料 団体(20名以上)200円
白日会創立90周年記念展 白日会展	5/27～6/1	6	白日会	油彩・水彩 約100点、彫刻 約20点の展示	1,685	一般800円
第42回 熊本県美術家連盟展	6/10～6/15	6	熊本県美術家連盟	会員の日本画・洋画・彫刻・工芸・デザイン作品の展示	1,394	
第33回 熊日新鋭・学童書道展	6/24～6/29	6	株式会社 熊本日日新聞社	入賞作品の展示	1,687	
第69回 県美展	9/9～9/15	7	熊本県美術協会	会員・会友、公募の洋画作品 約250点の展示	3,302	一般500円
平山郁夫展 — シルクロードから薬師寺へ —	9/18～10/24	32	熊本朝日放送株式会社	日本画家・平山郁夫の「アンコールワットの月」を含む日本画、水彩、素描等を展示。また、貴重な大下図により奈良・薬師寺の玄奘三蔵院の壁画の展示。	20,317	一般1,200円(1,000円) 高・大学生800円(600円) 小・中学生400円(300円) ()内は前売料金及び20名以上の団体料金
第55回 熊日書道展	1/27～2/1	6	株式会社 熊本日日新聞社	入賞、委嘱作品など 約260点の展示	1,265	中学生以上300円
第21回日本高校生デザイングランプリ作品展 第20回熊本デザイン専門学校卒業制作展	2/10～2/15	6	熊本デザイン専門学校	県内外の高校生作品、上位入賞者、入選、佳作者の作品約200点の展示 20期生による卒業制作の作品展。平面、立体、ウェブ、映像等約200点の展示	542	
崇城大学芸術学部卒業展・大学院芸術研究科修了展	2/17～2/22	6	崇城大学 芸術学部	崇城大学芸術学部美術学科、デザイン学科の卒業制作の展示	1,018	
KAB開局25周年記念 エヴァンゲリオン展	2/28～3/31 (会期は4/12まで)	27	熊本朝日放送株式会社	エヴァンゲリオンの映画の生原画や設定資料などおよそ300点の展示のほか、動画など1000点の資料による最先端の映像が生み出される過程の展示	19,556	一般1,000円(800円) 中学・高校生700円 小学生500円 ()内は前売料金
小計		152			73,187	

分館（展示室1・2・3）

貸会場事業報告及び観覧者状況

展覧会名	期日	日数	主催者	内容	入場者数	観覧料
第17回遊美塾展	4/1～4/6	6	遊美塾	遊美塾生による写真とデジタルアートの展覧会 30名を超える生徒による約300点の展示	901	
第31回日洋会熊本支部展	4/1～4/6	6	日洋会熊本支部	油彩 一部水彩 50号～100号 約40点を展示	950	
写真研究会無名塾・デジタル教室フォト光影合同展	4/1～4/6	6	写真研究会無名塾・デジタル教室 フォト光影	カラー及びモノクロ写真を全紙、A3ノビサイズで額装、一部パネル仕上げで60数点展示	1,334	
第54回白鷗書道展	4/8～4/13	6	白鷗書道会	展示室1 役員による書作品を展示 展示室2 常任理事による書作品を展示 展示室3 理事・会員・準会員による書作品を展示	1,746	
千艸会 心豊かに趣味の水墨画展	4/15～4/20	6	千艸会	水墨画（額、掛軸）他140点	920	
第23回日専連全国・くまもと児童版画コンクール	4/15～4/27	12	協同組合日専連熊本青年会	熊本県下小学生の版画約250点（一部全国入賞小学生分有）	676	
第10回篁風会書道展	4/15～4/20	6	篁風会	漢字（楷・行・草・隸・篆書）調和体 額・軸装・パネル等 テーマは「春の花、青葉等 四季の風景を好きな言葉で」	459	
みさわパッチワーク・キルトスクエア熊本・鹿児島合同作品展	4/22～4/27	6	みさわパッチワーク・キルトスクエア	「日本キルト大賞」（東京ドーム）及び「キルト日本展」入賞作品 出品者25名全員入賞者 作品50点 ミニキルト（80×80）（200×200） テーマ花25点	886	
第8回日本風景写真協会熊本支部写真展	4/22～4/27	6	日本風景写真協会熊本支部	風景写真	1,129	
パンゲア。展 Vol.14	4/29～5/5	7	パンゲア。展	油彩、水彩、日本画、彫刻、陶芸、インスタレーション、デザイン、イラストレーション等 40～50点程度	789	
INOCHI	4/29～5/5	7	NOWZON・MEI 武富 弘好	2人展 《NOWZON-MEI》はアートユニット名 アクリル画、水彩画による作品を主にして生かされている事への感謝と地球環境に対するメッセージを込めた100点程の展示	394	
湯木清光彫刻展	4/29～5/5	7	湯木 清光	過去の作品を含む自作の彫刻作品及び習作などの展示 36点程度	335	
リビングカルチャーセンターはません校作品展	5/7～5/11	5	リビングカルチャーセンターはません校	リビングカルチャーセンターはません校で開いている絵画、書道、手工芸、写真など講座の受講生と講師の作品を展示 展示作品約100点	713	
「バードカービングと水彩画」展	5/7～5/11	5	根占 政史	カービング作品50点 水彩画作品20点の展示	448	
第27回紅華会書作展	5/7～5/11	5	紅華会	かな書道作品 軸、額、パネル、卷子、帖など出品点数40～50点	435	
第67回示現会巡回熊本展	5/13～5/18	6	一般社団法人 示現会熊本支部	平成26年国立新美術館で開催される第67回示現会の作品より約60点を選び巡回展示する。（油彩、水彩、版画）合わせて本展に熊本県より出品された作品30点余を同時展示する	5,058	一般 600円 大学生 400円 高校生以下無料
雅押花の会会員作品展「第15回火の国押花フェスタ」	5/20～5/25	6	雅押花の会	押し花額絵	1,014	
第3回再興南枝塾展	5/20～5/25	6	南枝塾	日本画 6号～変150号までの約50点	938	
アート雅会員作品展「花と光のフェスタ」	5/20～5/25	6	アート雅	・ガラスアート作品 ・レカンフラワー作品 ・ネイチャープリント作品 ・ファッション転写作品	891	
第7回日中友好水墨画展	5/27～6/1	6	日中友好協会・九州華芸林書画芸術会	日本・中国の水墨画画家の作品展	1,017	
手描友禅グループ“るーえ”展	5/27～6/1	6	手描友禅グループ“るーえ”展	テーブルセンター・タペストリー・日傘・Tシャツ・のれん・着物等の手描きによる作品の展示	504	
第6回花さくら作品展	5/27～6/1	6	尚綱大学短期大学部同窓会	刺し子・ししゅう・染・ステンドグラス・油絵・水彩画・水墨画・書・染め布の花・ポリマークレイ・パッチワーク・木目込み人形・パーチメントクラフト等	830	
やさしさ紡いで 前田パッチワーク教室展	6/3～6/8	6	工房糸車 前田パッチワーク教室	パッチワークキルト	1,719	
ARTSCHOOLあとリエバリュウ展	6/3～6/8	6	アートスクールあとリエバリュウ	絵画 水彩、パステル、コラージュ等 B2サイズ、0号、F6サイズで約100点ほどの展示	865	
日本画工房 浮島館20周年記念展	6/3～6/8	6	日本画工房浮島館	古典から学ぶ日本画の工房創設から20周年を迎え、今回は「能の扇」を手本に金箔彩色の作品を展示 20年の工房の足跡を辿りながら約150点の作品を展示	1,626	
富田耕平展	6/10～6/15	6	富田 耕平	富田自身が制作（2005～2014）した平面作品（150号～80号）を中心に約30点を展示	536	
「曹亜鋼水墨芸術学院」熊本地区作品展	6/10～6/15	6	曹亜鋼水墨芸術学院熊本教室	「曹亜鋼水墨芸術学院」に在籍する会員12名が当該学院発足に際し、2年毎に展示会を実施する規約に基づいて第4回の展示会を実施 曹先生の指導に基づいて、それぞれが独自性創意研究を念頭に習熟した作品を展示	598	
第13回熊日水墨画教室作品展	6/10～6/15	6	熊日水墨画教室世話人会	水墨画45点	774	
第29回維熊篆会「書法篆刻展」	6/17～6/22	6	維熊篆会	隸書・篆書・篆刻作品展示	436	
第26回熊本の建築家作品展	6/17～6/22	6	公益社団法人日本建築家協会九州支部熊本会	熊本の建築家の作品を図面や写真でのパネル及び模型で展示	261	
熊本独立作家展	6/17～6/22	6	熊本独立作家	・洋画 ・100～130号 ・20点～30点	620	
岩田恒介展	6/24～6/29	6	岩田 恒介	1980年から2014年までの作品約20点くらい展示 作品は布や紙を燃やして制作した造形作品	676	
ボレアス熊本展	6/24～6/29	6	ボレアスジャパン	楽しいアートの展覧会 工芸 造形 写真 絵画 彫刻 オブジェなど	587	
二科会写真部熊本支部展	6/24～6/29	6	二科会写真部熊本支部	写真 中身 半切～全紙サイズ 1人 2～3点 外形 全紙の額又はマットパネル仕上げ 支部員22名の50点 他に二科本展入選者10名の全紙マットパネル仕上げ10点も展示 合計約60点展示	1,088	
第25回国際文化交流会選抜茶掛け展	7/1～7/6	6	国際文化交流会	熊本県内の書家による掛軸・屏風の表装形式による書道展 ささまざまなデザインの掛軸を展示	581	
日本水彩熊本支部展	7/1～7/6	6	日本水彩熊本支部	日本水彩画会熊本支部員22名による水彩画約45点を展示	990	
第12回江原写友会写真展	7/1～7/6	6	江原写友会	全紙額にて全紙及び半切の写真84点の展示	731	
第42回硯心展	7/8～7/13	6	硯心会	書道作品 約60点の展示	587	
第5回墨彩画無窮会展	7/8～7/13	6	墨彩画無窮会	水墨画、墨彩画にて花鳥、山水画等を掛軸、額装にて50～60点ほどを展示	452	
清和七夕展・条幅展	7/8～7/13	6	清和書道会	清和七夕展・半紙作品 入賞以上展示 条幅展・半切以上作品 審査員・会員有志の作品 作品 計600点	515	
第77回銀光展	7/15～7/21	7	銀光会	水彩、油彩の平面作品 約250点展示	8,532	一般 300円 大学生 200円 高校生以下無料
第18回書範選抜書道展	7/23～7/27	5	広深書道会	書作品（大型・小型）漢字・かな・調和体・てん刻 約100点の展示	570	
岩合光昭写真展「ねこ」	7/23～8/24	29	㈱テレビ熊本	動物写真の第一人者、岩合光昭氏が世界各地で撮影した「ネコ」の写真約250点を展示	44,336	一般 1,000円 高・大学生 700円 中学生以下無料
第14回臨川水墨画協会展	7/29～8/3	6	臨川水墨画協会	6号以上の水墨画（額装）並びに掛軸、協会の学習発表の場として年に一度展示	977	
第39回城心会書展 宋詩（蘇東坡など）を表現する	8/5～8/10	6	城心書道会	中国の宋時代の蘇東坡などの漢詩を会員40数名が漢字各書体や調和体で大作から半切を中心に小品まで90数点展示	443	
第30回熊本平和美術展	8/12～8/17	6	熊本平和美術展	絵画、書、写真、陶芸、押し花絵、パッチワーク	1,484	
第43回九州新象展	8/19～8/24	6	九州新象作家協会	平面・立体の美術作品 約50点 九州の新象作家協会会員作品と沖縄・東京・愛知・東北の会員の作品を招待し展示	745	
第26回熊本県シルバー作品展	8/26～8/31	6	一般財団法人熊本さわか長寿財団	日本画、洋画、写真、書、彫刻、工芸の6部門を展示	6,046	
第36回熊本県書道展	9/2～9/7	6	熊本書法文化振興会	漢字 かな 近代詩文書 少字数 篆刻 刻字 前衛書の7部門の書道展	1,854	
第69回熊本県美術協会展（県美展）	9/9～9/15	7	熊本県美術協会	日本画 彫刻 版画 工芸 デザイン各部門の会員・会友・一般入選者の作品を展示	6,868	一般・大学生 500円 高校生以下無料
第42回熊本県書道連盟展	9/17～9/21	5	熊本県書道連盟	熊本県書道連盟会員による作品展示 漢字 仮名 調和体 大字書 篆刻など様々な分野の作品約250点	1,416	
80回記念東光展（熊本会場）	9/23～9/28	6	東光会熊本支部	・東京で開催された第80回東光展の選抜された巡回作品と熊本関係（会員 会友 一般）の作品大作F100 160点 小品30点を展示 ・具象画で油彩、水彩、版画	7,986	一般 500円 高・大学生 300円 中学生以下無料
ニッコールクラブ熊本支部写真展	9/30～10/5	6	ニッコールクラブ熊本支部	写真作品 出品数総数約300点 支部会員60点（ニッコール本部コンテスト作品約240点）熊本写真研究会の作品も展示	974	
20周年記念キャノンフォトクラブ熊本写真展	9/30～10/5	6	キャノンフォトクラブ熊本	写真額装半切75点位 写真額装全紙10点位 写真パネル10点位 展示	1,162	
第14回フォト千葉城写真展	9/30～10/5	6	フォト千葉城	全紙サイズ60～70点 自然風景 動植物 スポーツその他スナップ写真	1,346	
計		359			120,748	

分館（展示室1・2・3）

貸会場事業報告及び観覧者状況

展覧会名	期日	日数	主催者	内容	入場者数	観覧料
第43回熊本県立第二高校美術科制作展	10/7 ~ 10/13	7	熊本県立第二高等学校	熊本県立第二高校美術科の3年生の作品を中心に、油絵や日本画をはじめデザイン、彫塑、版画作品等を展示	844	
第19回のびる展	10/7 ~ 10/13	7	のびる	油絵	528	
第33回春丘社展	10/7 ~ 10/13	7	春丘社	会員13名の日本画作品	617	
第57回アマチュア絵画展	10/15 ~ 10/19	5	熊本県アマチュア絵画連盟	油彩 水彩 版画 水墨画 300点	1,415	
第4回米田瑞泉 水墨画・絵手紙教室展	10/15 ~ 10/19	5	米田瑞泉 墨彩画・絵手紙教室展	絵手紙 半切1/4額約20点 色紙額7点 F10額10点 半切1/2額6点 全紙1枚 ふろさき屏風2点 2曲屏風1点 その他15点	795	
二科熊本支部絵画展	10/15 ~ 10/19	5	二科熊本支部	第99回及び第98回二科展（本展）（国立新美術館 東京）に出品展示された、受賞及び入選した大作（100号）を中心に約40点を一堂に展示	1,451	
第14回熊本県水墨画協会展	10/21 ~ 10/26	6	熊本県水墨画協会	1 墨を主体とした水墨画 2 6号以上20号以下のアクリル使用額装のみの展示	2,634	
絵と写真の姉妹展	10/21 ~ 10/26	6	遠藤千代子	絵画（油彩）100号他約20点 写真（カラー・モノクロ）B1版 全紙約30点	1,472	
済美展	10/28 ~ 11/3	7	済美展実行委員会	済々黌卒業の美術作家と美術科教師並びに旧職員及び在校生の作品を展示	788	
第56回書道愛好者展・清水天山生誕100年記念展	10/28 ~ 11/3	7	日本の書道会	書道作品の展示	1,480	
第41回学生学童書道展	11/5 ~ 11/9	5	国際文化交流会	熊本県の学生・学童を対象にした書道展	2,556	
第50回記念熊本県水彩画会展	11/11 ~ 11/16	6	熊本県水彩画会	公募展であり、入選・入賞した作品と本会の会友・会員の作品合計約230点を展示 水彩画だけの展覧会である	6,623	一般 300円 大学生 200円 高校生以下無料
「くまもとの障がい者芸術展」及び「NHKハート展」	11/18 ~ 11/24	7	くまもとハートウィーク実行委員会	くまもとの障がい者芸術展 ・障がい者が制作した絵画、書、陶芸、工芸品等の作品に日々の活動や作品に込めた思いを記したコメントを添えて展示 NHKハート展 ・全国の障がい者がつづった詩に各界の著名人がハートをモチーフに描いた絵などを添えた作品の展示	2,859	
第55回熊日写真展	11/18 ~ 11/24	7	熊本日本日新聞社事業局	県内の写真文化の振興と技術向上を目的に毎年開催。熊日賞の部、新人の部の入選作品109点と招待作家作品を展示	1,935	
くまもと「描く力」2014 - 熊日公募展	11/26 ~ 12/7	11	熊本日本日新聞社事業局	新たな才能を発掘、全国に発信する。熊本県の芸術の裾野拡大とレベルアップを図る。優秀作品（平面）約150点を展示	8,758	
第39回熊本県高等学校美術展 第18回熊本県高等学校写生大会優秀作品展	12/9 ~ 12/14	6	熊本県高等学校文化連盟美術部	絵画、デザイン、彫刻、立体、工芸、映像などの作品約240点及び写生大会優秀作品約40点を展示	3,358	
第50回記念熊本県高等学校書道展	12/16 ~ 12/21	6	熊本県高等学校文化連盟書道部	熊本県内約45校の高等学校生徒及び書道担当教師の作品を展示 また今年第50回記念のため特別展示としての元会員教師の作品展示並びに生徒企画作品を展示	1,920	
第17回玄泉全国書道展	1/6 ~ 1/12	7	玄泉書道会	日展会友・入選作家 玄泉成家・師範他 作品の種類 2×8尺（額） 2.6×6尺（額） 半切（軸） 小作品（軸）他	1,233	
第68回熊日学童スケッチ展	1/6 ~ 1/12	7	熊本日本日新聞社事業局	各賞を受賞された小・中学生達の作品展示会	1,077	
第37回尚綱大学書道展	1/14 ~ 1/18	5	尚綱大学	漢字（各書体）及び、仮名の臨書、仮書、創作や篆刻、刻字、漢字仮名交じりなど約180点を額、パネル、軸、帖、卷子などに表装して展示 同時に尚綱大学高校生書道展も展示	1,267	
第12回くまもと子どもの美術展	1/20 ~ 2/1	12	熊本県園工・美術教育研究会	熊本県内の小・中学校から選ばれた児童・生徒の平面作品を1400点以上展示	4,258	
熊本市立必由館高等学校芸術コース美術系・書道系卒業制作展	1/20 ~ 1/25	6	熊本市立必由館高等学校芸術コース	美術系 3年生の卒業制作大作約40点 デッサン、小作品約20点 賛助出品約6点 書道系 3年生の卒業制作約40点 賛助出品約6点	2,143	
第7回韓々坂絵画教室作品展	1/27 ~ 2/1	6	韓々坂絵画教室	水彩、油彩等80号～4号までの風景 静物約80点を展示	766	
しんか展	1/27 ~ 2/1	6	熊本パイロットクラブ	知的障害をもつ方たちの芸術活動の発表の場とする しんか展の意味 真価、深化、新化からの造語である	716	
第34回尚綱大学卒業書作展	2/3 ~ 2/8	6	尚綱大学	本学書道コース4年生13名が4年間の集大成として卒業書作展を開催 学生約40点と教職員8名の作品も展示	662	
第27回朱土会日本画展	2/3 ~ 2/8	6	朱土会	西村淳先生（日本美術院々友）指導の朱土会会員の作品を発表する年一回の展示会 作品は風景 人物 静物等 約50点展示	965	
'15グループ香書作展	2/3 ~ 2/8	6	グループ香	額、軸、パネル、帖、屏風、巻等	806	
第26回大津高校美術コース卒業制作展 第67回陽美展	2/10 ~ 2/15	6	熊本県立大津高等学校美術コース	3年生の卒業制作作品を中心に在校生1・2年生の作品も合わせて展示 絵画（油彩、水彩）、デザイン、立体映像作品など約100点を展示	783	
第24回書初め席書展	2/10 ~ 2/15	6	国際文化交流会	書き初め会の作品を掛軸にして展示	280	
第67回新春創元会熊本支部展	2/10 ~ 2/15	6	創元会熊本支部	油絵F100号～（20～30点） 小品30点	873	
熊本大学教育学部美術科卒業・修了制作作品展	2/17 ~ 2/22	6	熊本大学教育学部	油彩画などの絵画約6点 人物をモチーフとした彫刻約15点 デザイン約10点 造形教材約6点 美術教育論 美術理論に関する研究論文 美術史に関する研究論文をパネル等を用いて掲示	901	
熊本大学教育学部美術科在科生展	2/17 ~ 2/22	6	熊本大学教育学部美術科	絵画25点 立体16点 デザイン4点	862	
熊本二紀作家展	2/17 ~ 2/22	6	二紀会熊本支部	油彩40点（100号大）	930	
「あんずの会」押花展	2/24 ~ 3/1	6	あんずの会	菊鹿フラーバンク（あんずの丘内）に所属の先生とその生徒70余名の方々による押花額絵100点程の展示 また「熊本よかとこ再発見」と題し押花で熊本をPRする作品も展示	430	
第37回水彩連盟熊本支部展	2/24 ~ 3/1	6	水彩連盟熊本支部	水彩連盟支部会員23名がそれぞれF50～F120までの作品を各自2点ずつ計46点展示	839	
水墨画朱杏墨の会	3/3 ~ 3/8	6	朱杏墨の会	F120号～F10号の掛軸を展示	648	
フォトモニタージュ幻想 リルスキー絵画作品展	3/3 ~ 3/8	6	江島弘恭	写真パネル約30点の展示	268	
熊本アート百貨店	3/10 ~ 3/15	6	熊本アートオーガニゼーション	若手のアーティストを中心に絵画、イラスト、写真、立体、映像、ファッション、工芸品などの展示	1,157	
智ちゃん先生とゆかいな仲間たちの智書展 in 熊本	3/10 ~ 3/15	6	熊本智書道場	智ちゃん先生（林田智子）と智書道場生徒の書道（智書）展	354	
暮らしの中の刺し子生徒作品展	3/10 ~ 3/15	6	しらぬい刺し子研究会	きんちゃく袋 タペストリー 帯 作務衣 ショルダーバッグ 手さげ テーブルクロス 100点	686	
第28回国際文化交流会選抜臨書展	3/17 ~ 3/22	6	国際文化交流会	2尺×8尺（額及び軸）作品 半切（額及び軸）作品 半切1/2作品 帖 卷子等 80～90点	370	
写真無限塾選抜写真家展 -それぞれの視線の軌跡-	3/17 ~ 3/22	6	写真無限塾	写真家吉岡功治プロデュースによる熊本の写真家6人展と塾長の作品を合わせて展示 全てカラー作品で100点前後の大型プリントによる展示	782	
第23回玉名美術協会展	3/17 ~ 3/22	6	玉名美術協会	10号～200号の作品	1,113	
第17回済美展	3/24 ~ 3/29	6	済美展実行委員会	済々黌卒業の美術作家と美術科教師並びに旧職員及び在校生の作品を展示	902	
2015. 第13回熊日水彩画教室合同展	3/24 ~ 3/29	6	熊日水彩画教室	熊日絵画教室での水彩画作品約100点	826	
現在アート展8	3/24 ~ 3/29	6	現在アート展8	油彩 水彩 日本画 陶立体など	907	
第33回美術文化熊本支部展	3/31 ~ 4/5	6	美術文化協会熊本支部	油絵 アクリル画など18名40点程の作品を展示	856	
清和小型条幅書初展	3/31 ~ 4/5	6	清和書道会	幼児から一般までの半切1/4の作品 入賞以上600点を展示	628	
第32回日洋会熊本支部展	3/31 ~ 4/5	6	日洋会熊本支部	油彩、水彩画 50号以下の作品約40点を展示	1,061	
計		309			70,382	
合計		668			191,130	

分館（ギャラリー）

貸会場事業報告及び観覧者状況

展覧会名	期日	日数	主催者	内容	入場者数	観覧料
油絵5人展	4/1 ~ 4/6	6	蘇畑 節子	油彩 F100 各1点 サム~F50	871	
RKK学苑日本画教室作品展	4/8 ~ 4/13	6	RKK学苑日本画教室	教室受講生の年間作品発表 日本画約40点展示	599	
熊本県薬剤師会美術同好会アポア会展	4/15 ~ 4/20	6	熊本県薬剤師会美術同好会	油彩 水彩 写真 キルト 淡彩	592	
Fアトリエ展	4/22 ~ 4/27	6	Fアトリエ	油彩約50点 4号~100号まで	983	
森山淡草傘寿記念書作展	4/29 ~ 5/5	7	森山 秀吉	大小約40点の書作品を展示 他に熊大の教え子代表および会員で熊日展グランプリ受賞者5名の招待作品を展示	807	
田代画研展	5/7 ~ 5/11	5	田代絵画研究所	平成23年11月に開設された田代絵画研究所（日展会友・東光展審査委員である田代晃三氏が主宰する絵画団体）の作品展 油彩画（人物、風景、静物）など主に30号~6号 30~40点	770	
第2回示現会熊本支部公募展	5/13 ~ 5/18	6	一般社団法人 示現会熊本支部	第2回支部公募展入選作品を展示	1,741	
第36回虹の会版画展	5/20 ~ 5/25	6	虹の会	虹の会会員20名による新作版画の展示及び交流団体「きつつきの会」（竹田市）の作品展示も行う	1,177	
宮田貞子書画作品展	5/27 ~ 6/1	6	宮田 貞子	平成7年に書道は玄泉会、水墨画は九州華芸林書画芸術会に入会以来書いてきた作品の展示	714	
第9回石交会墨のアート展	6/3 ~ 6/8	6	石交会	漢字作品4 小字数書作品30 調和体作品10 仮名作品2 篆刻作品3 集合作品1	896	
小林雄治郎写真展 日々好日	6/10 ~ 6/15	6	小林 雄治郎	風景、花など全紙、半切でまとめた40点	976	
写団あけぼの会 第40回写真展「野の花」と「風景」	6/17 ~ 6/22	6	写団あけぼの会	野山に自生する「野の花」の接写を四ツ切額入りにて約30点展示、「風景」写真を全紙額入りにて約20点展示	817	
春山千舂水墨画展「墨色吐息」	6/24 ~ 6/29	6	春山 千章	生命、無常等をテーマに人物や花を主に用いて水墨画で表現 6号~100号まで約35点	1,122	
園田南清水墨画展	7/1 ~ 7/6	6	園田 南清	掛軸、額（葉書、色紙、短冊、F6 F10 F20）、屏風	736	
第23回アートKAZE 2014	7/8 ~ 7/13	6	アートKAZE	絵画教室の生徒12名の作品約36点（油彩、パステル、水彩）	512	
第77回銀光展	7/15 ~ 7/21	7	銀光会	水彩、油彩の平面作品を約250点	2,598	一般300円 大学生200円 高校生以下無料
熊本デジカメ倶楽部写真作品展	7/23 ~ 7/27	5	熊本デジカメ倶楽部	熊本デジカメ倶楽部会員が撮影した県内外の風景や祭り、ポートレート等いろんなジャンルの写真	803	
レカンフラワー&グラスアート展	7/29 ~ 8/3	6	フラワーデザイン花悠	レカンフラワー（フレーム、ドーム、キューブ）グラスアート作品 約60点展示	1,287	
第44回同光会書展	8/5 ~ 8/10	6	同光会	書の作品展 漢字・かな・漢字かな交じり ・小字数などバラエティーに富んだ作品内容 今回のテーマは「くまもと」で取り組んだ作品を展示	773	
第27回GROUP-愚-作品展	8/12 ~ 8/17	6	GROUP-愚-	書作品20点程度展示	943	
彫塑グループ'88展	8/19 ~ 8/24	6	彫塑グループ'88会	FRP、木などを素材とした彫刻を展示 人体などの具象彫刻や抽象彫刻など20名ほどの作家が思い思いのテーマで制作した作品を展示	1,184	
第34回兼城昌山とそのグループ展〈書〉	8/26 ~ 8/31	6	昌山会	兼城昌山とその指導を受ける会員35名が約40点の書道作品を展示	1,117	
第36回熊本県書道展	9/2 ~ 9/7	6	熊本書法文化振興会	漢字・かな・近代詩文書・小字数・篆刻・刻字・前衛書の7部門の書道展	754	
第69回熊本県美術協会展（県美展）	9/9 ~ 9/15	7	熊本県美術協会	日本画 彫刻 版画 工芸 デザイン 各部門の会員 会友 一般入選者の作品を展示	1,708	一般・大学生500円 高校生以下無料
第13回春風書作展	9/17 ~ 9/21	5	春風会	書道作品 漢字仮名交じり（現代詩文書） 漢字（臨書 創作書） 仮名（臨書 創作書）	368	
80回記念東光展（熊本会場）	9/23 ~ 9/28	6	東光会熊本支部	・東京で開催された第80回東光展の選抜された巡回作品と熊本関係（会員 会友 一般）の作品大作F100 160点 小品30点を展示 ・具象画で油彩、水彩、版画	2,470	一般500円 大高生300円 中学生以下無料
版人 Vol.3	9/30 ~ 10/5	6	版人	銅版画 凹版画	589	
ぐるうぶSUN第14回絵画展	10/7 ~ 10/13	7	ぐるうぶSUN絵画クラブ	油彩 水彩 その他の絵画作品	766	
第7回輪の会作品展	10/15 ~ 10/19	5	輪の会	油彩 水彩 版画 水墨画 25点	1,087	
イレブン会写真展	10/21 ~ 10/26	6	イレブン会	写真展示 四ツ切り~全紙約40点	1,289	
第6回パソコン・アート展	10/28 ~ 11/3	7	熊本パソコン・アート倶楽部	家庭用のパソコンを使った手法で水彩画や淡彩画を作成している 熊本の名所旧跡や季節をテーマに作成した作品の展示 ①額入りA1サイズ10点 ②額入りA3サイズ20点 ③色紙、絵葉書等20点	556	
第41回学生学童書道展	11/5 ~ 11/9	5	国際文化交流会	熊本県の学生・学童を対象にした書道展	1,053	
第50回記念熊本県水彩画会展	11/11 ~ 11/16	6	熊本県水彩画会	公募展であり、入選・入賞した作品と本会の会友・会員の作品合計約230点を展示 水彩画だけの展覧会である	2,089	一般300円 大学生200円 高校生以下無料
小中大水彩画三人展	11/18 ~ 11/24	7	中村 恵美子	水彩作品を30点余展示 小柳基子 中村恵美子 大久保弘子三人の水彩作品	1,750	
くまもと「描く力」2014ー熊日美術公募展ー	11/26 ~ 12/7	11	熊本日日新聞社	新たな才能を発掘、全国に発信する 熊本芸術の裾野拡大とレベルアップを図る 優秀作品（平面）約150点を展示	3,039	
柏尾伊佐雄展 Isao Kashio Exhibition	12/9 ~ 12/14	6	柏尾 伊佐雄	・個展（直近10年間の作品発表） ・洋画（抽象）作品でモダンアート展（東京・福岡）県展（熊本）出品作品を中心に約30点（F130~F4）を展示	602	
第50回記念熊本県高等学校書道展	12/16 ~ 12/21	6	熊本県高等学校文化連盟書道部	熊本県内約45校の高等学校生徒及び書道担当教師の作品 又今回、第50回記念のため特別展示としての元会員教師の作品展示並びに生徒企画作品を展示	598	
第17回玄泉全国書道展	1/6 ~ 1/12	7	玄泉書道会	日展会友・入選作家、玄泉成家・師範他の作品を展示。 2×8尺（額）、2.6×6尺（額）、半切（軸）、小作品（軸）	768	
赤十字絵画・ポスター展（支部創設125周年）	1/14 ~ 1/18	5	日本赤十字社熊本県支部	こどもポスター 絵画コンクール入賞作品の展示（幼・保、小、中、高作品） ・赤十字125周年関連パネル ・赤十字発祥の地（熊本）歴史パネル展示など	311	
第37回いちょうの会展	1/20 ~ 1/25	6	いちょうの会	会員17名約34点の水彩、油彩等（~100号まで）	883	
NHK文化センター熊本支社写真講座作品展	1/27 ~ 2/1	6	NHK文化センター熊本支社写真講座	写真講座受講生の作品1人1点約60点を展示	874	
東光会熊本7人展	2/3 ~ 2/8	6	尾崎 史典	油絵大作（F100号）約18点と油絵小品7点計25点 具象画で人物、山、静物、海、花など	1,076	
第4回彩美道場展（油彩）	2/10 ~ 2/15	6	彩美道場（油彩）	油彩の100号以内の作品でモチーフは多岐にわたっている。人物、静物、風景など	956	
第22回熊日日本画教室作品展	2/17 ~ 2/22	6	熊日日本画教室	熊日びぶれす会館において相嶋崇人先生の指導による生涯学習の生徒20名弱の風景画、静物画、人物画などの作品である	862	
倉谷博文写真作品展 野焼き	2/24 ~ 3/1	6	倉谷 博文	写真	810	
済々饗遊志写真展	3/3 ~ 3/8	6	桑山 俊光	風景、伝統行事、街中スナップ等全紙サイズで約40点展示（済々饗高校OB9人が出展）	886	
森方信書作展	3/10 ~ 3/15	6	森 信子	唱歌、和歌、詩等の書とステンドグラスとのコラボレーション	636	
示現会女性展	3/17 ~ 3/22	6	荒川 弘子	油絵（人物、風景、静物）80号~100号約10点 8号~50号約20点 示現会に所属するおんな達11名の展覧会	914	
茉熙けいこのすべて	3/24 ~ 3/29	6	荒牧 慶子	油絵3点 水彩画3点 似顔絵12点 俳画25点 うちわ6点 書道（軸）3点 デザイン3点	570	
うえき絵画愛好会展	3/31 ~ 4/5	6	うえき絵画愛好会	油彩画 水彩画	901	
計		306			51,183	

分館（展示室1・2・3 ギャラリー）

合計

	974			242,313
--	-----	--	--	---------

本館・分館 総合計

	1,126			315,500
--	-------	--	--	---------

■収蔵品の概要

熊本県立美術館の収集方針・収集計画

熊本県立美術館は、古今東西の美術品等の展示・収集・保存・研究等を目的に設置された総合美術館として、(1) 日本及び東洋の古美術、(2) 日本の近・現代美術、(3) 西洋美術についての収集を、次の各項目の方針等に基づいてすすめる。

収集にあたっては、①散逸あるいは滅失の危険のある、熊本県内の美術品・文化財等の収集及び保存、②本県出身あるいは本県ゆかりの作家等の作品など、熊本県の美術史の流れを展望するための美術品の収集、③世界的な視野で美術の流れを広く展望することのできる作品の収集について、特に留意するものとする。

1 日本および東洋の古美術

古代から近世に至る熊本の美術・文化・歴史の流れを展望できるコレクションの形成を目指す。

- (1) 古代・中世の熊本にゆかりのある美術品
 - ① 彫刻（仏神像など）
 - ② 絵画（仏画など）
 - ③ 工芸品（染織品や能道具、刀剣など）
 - ④ 書蹟・墨蹟
- (2) 近世の熊本にゆかりのある美術品
 - ① 絵画（御用絵師や文人などの作品）
 - ② 工芸品（八代焼・小代焼などの陶磁器、刀剣や刀装具などの金工品、漆芸品、皮革・染織品など）
 - ③ 書蹟・墨蹟
 - ④ 加藤家・細川家ゆかりの美術品や資料
- (3) 熊本の美術・文化・歴史に影響を与えた作家・人物・地域にゆかりの美術品や資料
- (4) 熊本の美術・文化・歴史の展開を鑑賞・検証するために有効な資料

2 日本の近・現代美術

本県を代表する作家の作品を核に、日本の近・現代美術史を体系づけるコレクションおよび熊本美術史を体系化するコレクションの形成を目指す。

- (1) 熊本ゆかりの作家による近・現代洋画・日本画・版画・工芸・彫刻・デザイン・写真等の作品や資料
 - ※なお、本県を代表する作家に関しては、デッサン・スケッチブック・書簡などの資料に関しても「研究資料」として積極的に収集を行うものとする。
 - ※浜田知明作品に関しては、全作品の収集を目指す。
- (2) 熊本を代表する近・現代作家に大きな影響を与えた作家の作品
- (3) 近・現代美術史に大きな足跡をのこした作家による作品

- (4) 当館における既存のコレクションを拡充・補完する上で必要な作品や資料
 - ① 今西コレクションの近代版画・工芸・人形
 - ② 細川コレクションの近代洋画・日本画
 - ③ その他一括して収集されたコレクション
- (5) 日本の近・現代版画
 - ① 近代版画の動向を示す作品
 - ② 戦後美術の版画表現に重要な足跡を残した版画家の作品
 - ③ 今日の美術における版画表現の動向を示す作品
 - ④ 上記の作品に関連する資料

3 西洋美術

フランスの近代絵画、西洋版画（古典～近代～現代）、近・現代彫刻の作品を核に、西洋美術コレクションの体系化を目指す。

- (1) フランスの近代絵画
 - ① 印象派と 19 世紀フランス絵画
印象派やその周辺、アカデミー派（サロン派）など、19 世紀フランス絵画の局面を紹介する作品収集を図り、ルノワール等の所蔵品を補完する作品
 - ② エコール・ド・パリと藤田嗣治（レオナール＝ツグハル・フジタ）
エコール・ド・パリやその周辺の動向など、20 世紀前半のフランスを舞台に活動した芸術家たちの系譜と交流の軌跡を辿る作品。特に本県とゆかりの深い藤田嗣治（レオナール＝ツグハル・フジタ）は重点的収集を目指す。
- (2) 西洋版画の系譜の体系化
 - ① 16 世紀から 18 世紀までの古典版画（Old Master Print）
 - ② 19 世紀から 20 世紀前半までの近代版画（Modern Print）
 - ③ 20 世紀後半以降の現代の版画動向を示す作品（Contemporary Print）
- (3) 近・現代の西洋彫刻
 - ① 近代フランスの彫刻
ロダン以降の近代彫刻史に大きな足跡を残した彫刻家の作品
 - ② 現代の彫刻
20 世紀後半以降の現代彫刻の動向を展望することのできる作品
- (4) 上記の項目に関連の深い優れた西洋美術の作品や資料

4 優れた質と内容を有し、纏まった形で収集されたコレクション

□平成 26 年度美術品収集品目

■購入作品（平成 26 年度）

	作品名	作者名	種別	寸法 (cm)	制作年
1	ル・ベック少年の肖像	モイーズ・キスリング	油彩・カンヴァス	100.0 × 81.0	1926 年

■寄贈作品（平成 26 年度）

	作品名	作者名	種別	寸法 (cm)	制作年
1	母子	高濱虎喜	絹本着色・屏風装	176.0 × 175.0	1926（大正 15）年
2	竹生島	高濱虎喜	絹本着色・額装	173.0 × 171.5	1935（昭和 10）年頃
3	夕べの祈り	高濱虎喜	絹本着色・額装	190.0 × 171.0	1945（昭和 20）年代
4	水	浜田知明	ブロンズ	445 × 325 × 205	2005（平成 17）年
5	ボール	浜田知明	ブロンズ	160 × 310 × 410	2005（平成 17）年
6	壁にぶちあたった男とそれを啜う男	浜田知明	ブロンズ	345 × 300 × 310	2005（平成 17）年
7	習作、首	浜田知明	ブロンズ	180 × 155 × 185	2006（平成 18）年
8	チャックを閉じた男	浜田知明	ブロンズ	230 × 150 × 120	2009（平成 21）年
9	幽界を覗く人	浜田知明	ブロンズ	235 × 480 × 190	2010（平成 22）年
10	杖をつく男	浜田知明	ブロンズ	245 × 160 × 200	2013（平成 25）年

■寄託作品（平成 26 年度）

	作品名	作者名	種別	寸法 (cm)	制作年
1	細川家旧蔵の能面と能道具 （一括、178点）				室町時代～江戸時代

寄託作品は公益財団法人永青文庫所蔵

■ 収蔵品一覧表（平成27年3月31日現在）

区 分	県 有 美 術 品									寄 託 品			合 計			
	購 入			寄 贈			小 計			寄 託 品			合 計			
	25年度 までの 購 入	26年度 購 入	小 計	25年度 までの 寄 贈	26年度 寄 贈	小 計	25年度 までの 計	26年度 計	小 計	25年度 までの 寄 託	26年度 寄 託	小 計	25年度 までの 計	26年度 計	計	
日本 古美術	絵 画	182		182	293		293	475		475	265		265	740		740
	書 跡	201		201	176		176	377		377	158		158	535		535
	彫 刻				1		1	1		1	28		28	29		29
	工芸(陶磁)	104		104	67		67	171		171	20		20	191		191
	工芸(その他)	8		8	226		226	234		234	526	178	704	760	178	938
	考 古										9		9	9		9
	その他				4		4	4		4	6		6	10		10
	計	495		495	767		767	1,262		1,262	1,012	178	1,190	2,274	178	2,452
日本 近現代	油彩画	115		115	414	2	416	529	2	531	15		15	544	2	546
	版 画	275		275	592		592	867		867	4		4	871		871
	デッサン	45		45	282		282	327		327	2		2	329		329
	彫 刻	69		69	18	7	25	87	7	94	4		4	91	7	98
	工 芸	105		105	112		112	217		217	1		1	218		218
	日本画	176		176	155	1	156	331	1	332	17		17	348	1	349
	水彩画	16		16	105		105	121		121	4		4	125		125
	その他	2		2	92		92	94		94				94		94
計	803		803	1,770	10	1,780	2,573	10	2,583	47		47	2,620	10	2,630	
東 洋	絵 画	10		10	1		1	11		11	1		1	12		12
	書 跡	2		2	2		2	4		4				4		4
	彫 刻				1		1	1		1	1		1	2		2
	工 芸	12		12	12		12	24		24				24		24
	考 古				110		110	110		110				110		110
	計	24		24	126		126	150		150	2		2	152		152
西 洋	油彩画	9	1	10	3		3	12	1	13	3		3	15	1	16
	版 画	213		213	55		55	268		268				268		268
	デッサン	2		2	1		1	3		3				3		3
	彫 刻	8		8	1		1	9		9				9		9
	水彩画	4		4	4		4	8		8				8		8
	計	236	1	237	64		64	300	1	301	3		3	303	1	304
合 計	1,558	1	1,559	2,727	10	2,737	4,285	11	4,296	1,064	178	1,242	5,349	189	5,538	

□平成26年度美術品貸出記録（館蔵品）

作家名	作品名	貸出先	展覧会名	展覧会会期
浜田知明	初年兵哀歌（便所の伝説）	第30回熊本平和美術展 実行委員会	第30回熊本平和美術展	2014・8/12～ 2014・8/17
	初年兵哀歌（歩哨）			
	初年兵哀歌			
	よみがえる亡霊			
	現代の長城			
	ボタン（B）			
川口軌外	バナナのある静物	坂本善三美術館	熊本近代美術グラフィティ 善三先生の先生たち	2014・9/12～11/24
海老原喜之助	魚と少年	鹿児島市立美術館 下関市立美術館 横須賀美術館 (中日新聞東京本社)	生誕100年 海老原喜之助展	(鹿児島市立美術館) 2014・10/2～11/9 (下関市立美術館) 2014・11/15～12/28 (横須賀美術館) 2015・2/7～4/5
	曲馬			
	芸			
	凧			
	人形使い			
	群馬出動			
	鷹狩り			
	阿蘇			
	燃える（画稿）			
	「一週一景」夏草の丘にて			
	「一週一景」桜島の噴火			
	「一週一景」造船所			
森徹山	群鳥図	府中市美術館	動物絵画の250年	2015・3/7～5/6
森徹山	檜に栗鼠図			
細川斉茲	月雁図			
米田松洞	矮鶏図			
三島上龍	犬と美人図	渋谷区立松濤美術館	いぬ・犬・イヌ	2015・4/7～5/24
磯田湖龍斎	插花美人図			

■購入図書目録 [平成26年度]

<購入図書> ※備品購入費による

書名	編・著者名	発行所	発行年
日本・東洋古美術			
日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代 造像銘記篇 第10巻	水野敬三郎 / 編	中央公論美術出版	2014年
吉祥図案解題 ：支那風俗の一研究 上・下	野崎誠近 / 著	ゆまに書房	2009年
中国絵画総合図録 3篇2巻 アメリカ・カナダ編2	小川裕充、板倉聖哲 / 編	東京大学出版会	2014年
近現代美術			
近代日本彫刻集成 第3巻 昭和前期編	田中修二 / 編	国書刊行会	2013年

<友の会から寄贈された図書>

書名	編・著者名	発行所	発行年
日本人形史	山田徳兵衛 / 著	富山房	1942年
東京国立博物館図版目録 能装束篇	東京国立博物館 / 編	東京国立博物館	1987年
日本の伝統文様 染織	大淵武美 / 編	三一書房	1965年
徳富家文書 1～3 : 葦北郡史料叢書	七浦古文書会 / 編	七浦古文書会	2002年
大名留守居の研究 ：幕藩体制国家の法と権力3	服藤弘司 / 著	創文社	1984年
曹良奎画集	曹良奎 / 著	美術出版社	1960年
PASCIN		aux editions de la Difference	2009年
中世屏風絵研究	泉万理 / 著	中央公論美術出版	2013年
戦争と美術 1937-1945	針生一郎ほか / 編	国書刊行会	2007年

■委員会等名簿

□熊本県立美術館協議会委員名簿

平成27年3月31日現在

氏名	役職名
河島 一夫	熊本県立美術館友の会世話人
小出 史	有限会社ソルト・ファーム代表取締役
小林 孝夫	熊本県美術協会副会長
小宮 恵子	株式会社熊本放送テレビ局テレビ編成業務部
副島 隆	株式会社お菓子の香梅代表取締役会長
曾田 豊子	画家
日吉 亜由美	熊本県 PTA 連合会副会長
増永 慎一郎	熊本県議会教育警察常任委員会委員長
◎松井 葵之	八代市立博物館未来の森ミュージアム館長
宮崎 不二男	熊本県図画工作・美術教育研究会長（熊本市立桜木東小学校校長）
宮瀬 美津子	熊本大学教育学部准教授
山口 一	熊本県高等学校教育研究会美術、工芸部会理事長（県立松橋高等学校教諭）

（五十音順、◎委員長）

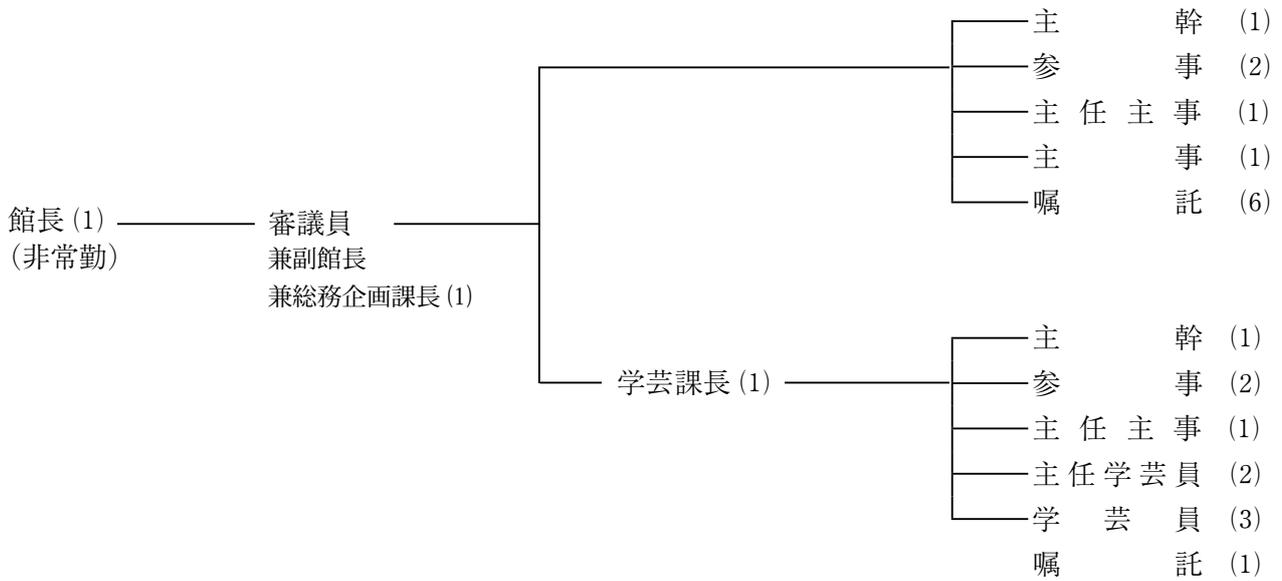
□熊本県立美術館収集委員会委員名簿

平成27年3月31日現在

氏名	役職名
石原 昌一	熊本県美術家連盟会長、彫刻家、熊本大学名誉教授
植野 かおり	公益財団法人立花家史料館長
桜井 武	熊本市現代美術館長、美術評論家連盟会員
◎島田 真祐	公益財団法人島田美術館長
中西 真美子	崇城大学芸術学部職員
西村 勇晴	北九州市立美術館長
松本 誠一	美術史家、佐賀県立美術館副館長
森山 秀子	公益財団法人石橋美術館学芸課長

（五十音順、◎委員長）

□熊本県立美術館の機構及び職員数（平成27年3月31日現在）



□美術館職員名簿（平成27年3月31日現在）

氏 名	職 名	氏 名	職 名
横田 堅	館長（非常勤）	山田 貴司	主任学芸員
前田 春久	審議員兼副館長兼総務企画課長	林田 龍太	主任学芸員
矢野 靖浩	主幹	金子 岳史	学芸員
小原美奈子	参事	才藤あずさ	学芸員
大丸 里美	参事	宮川 聖子	学芸員
福島由佳里	主任主事	愛甲 未菜	嘱託
林田百合恵	主事	岩木 美里	嘱託
村上 哲	学芸課長	赤星 博	嘱託
有木 芳隆	主幹	宮下 愛	嘱託
井上 正敏	参事	石川 幸代	嘱託
中村 玲史	参事	川元 幸	嘱託
石丸美穂子	主任主事	高森 莊子	嘱託

■その他

□熊本県立美術館友の会の活動

美術館友の会は、県立美術館の活動を援助し、美術館の充実と地域文化の向上に寄与することを目的として、昭和50年5月に発足した。今年度は、設立39年、来年度は40周年を迎える。

友の会は県立美術館開館以来美術関連図書などを寄贈し調査研究等に貢献してきている。会員は、「会員証」で、現在は県立美術館をはじめとする県内7館において開催される展覧会を各1回鑑賞することができる。また、県立美術館所蔵図書の閲覧ができるほか、機関誌「View」や友の会のお知らせを受け取ることができる。

特典

- ① 次の美術館に無料入場できる。(但し、1展覧会1回。展示替の場合はもう1回入場できる。)
熊本県立美術館、熊本市現代美術館、坂本善三美術館、つなぎ美術館、不知火美術館、
島田美術館、芦北町立星野富弘美術館
- ② 熊本県立美術館の展覧会図録の開催期間内購入 2割引。
- ③ 熊本県立美術館の本館・分館喫茶室 割引有。
- ④ 友の会企画の国内・海外旅行に参加できる。

会員数 (平成27年2月現在) 590名 (会員証発行：705枚)

A会員	75組	会費 10,000円	(会員証2枚 本人1枚、家族用1枚)
B会員	492人	5,000円	(会員証1枚 本人)
C会員	10社	30,000円以上	(会員証5枚 会社名義)
D会員	13人	3,000円	(学生会員)

活動状況

- ・機関誌「View」4回発行 (美術館との共同編集)
- ・図書購入・寄贈
『日本近世の領国地域社会』、『テキストとイメージを編む』、『社会とつながる美術史学』、『狩野探幽』、『日欧美術交流史論』など 8冊
- ・海外美術館巡りの旅 「ロンドン・パリ美術の旅 9日間」
ナショナル・ギャラリー、コートールド・ギャラリー、テート・ブリテン、大英博物館など (ロンドン)、
ルーブル美術館、オルセー美術館、オランジュリー美術館など (パリ)
期間：6月23日～7月1日 (8泊9日間)
- ・国内美術館巡りの旅 「東北の美術館を巡る青森・秋田の旅」
十和田市現代美術館、ねぶたの家 (ワ・ラッセ)、青森県立美術館、棟方志功記念館、三内丸山遺跡、
角館秋田県立近代美術館、秋田県立美術館など。
期間：9月9日～11日 (2泊3日)
- ・来年度の「設立40周年」に向けて、世話人と県立美術館・市現代美術館職員との懇親を深めるため「忘年会」を実施 (12月4日)。
- ・次年度会員拡大に向けて「熊本県立美術館友の会」案内チラシ (A4両面カラー) の作成配布

平成26年度役員

代表世話人	福田 稠
副代表世話人	平井勝典 (事務局)、松木良介
監事	板井榮雄、淵上 済
世話人	横田堅、坂田 燦、河島一夫、河島美智奈、二子石義之、浜砂ルイ子、高田浩子、 村上了一、小坂 肇、林田 勉、池田耕一、森本清子、岡田直幸、井上正敏
名誉世話人	樋口欣一、芹川光行

平成26年度 熊本県立美術館年報

発行日 平成28年 1月20日

発行者 **熊本県立美術館**

〒860-0008 熊本市中央区二の丸2番
TEL(096)352-2111 FAX(096)326-1512

印刷所 有限会社 ソーゴグラフィックス

発行者：熊本県
所 属：熊本県立美術館
発行年度：平成 27 年度